

平成28年度 国・県予算に対する統一要望について

平成27年6月2日  
市長公室

《総括表》

1 要望件数総括表

(単位：件)

要望件数			内 訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
33	4	29	18	2	16	15	2	13
(30)	(2)	(28)	(17)	(1)	(16)	(13)	(1)	(12)

※ ( ) 内は前回の要望件数

2 所管部署内訳

(1) 国関係

国土交通省	15
環境省	2
文化庁	1
合 計	18

(2) 県関係

政策地域部	1
県土整備部	14
合 計	15

3 各部等の提出内訳

部 等 名	合 計	内 訳	
		国	県
総 務 部	2	1	1
市 民 部	1	0	1
環 境 部	1	1	0
建 設 部	22	11	11
都市整備部	6	4	2
上下水道局	5	3	2
教育委員会	1	1	0
合 計	38	21	17

※国要望No.1及び県要望No.2は、建設部、都市整備部及び上下水道局の合同提出  
 ※国要望No.18は、都市整備部と教育委員会の合同提出

平成28年度 国予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は県に対しても要望している項目

No	ページ	要望事項 (件名)	新・継	所管部署	提出部等名	備考
①	1	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局、都市局、水管理・国土保全局、住宅局)	建設部 都市整備部 上下水道局	県1
②	3	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県2
③	5	一般国道106号「宮古盛岡横断道路(復興支援道路)」の整備促進及び直轄指定区間編入について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県3
④	7	一般国道46号「盛岡西バイパス」の2車線供用区間の4車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県4
5	9	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県5
6	12	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	国土交通省 (都市局)	建設部	県6
⑦	14	XRAINの整備拡大等について	新規	国土交通省 (水管理・国土保全局)	総務部	県7
8	18	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	
⑨	20	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県9
10	23	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県10
11	25	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県11
⑫	27	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県12
⑬	30	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局、都市局)	都市整備部	県13
14	32	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	都市整備部	
15	34	盛岡市公共下水道事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	上下水道局	
16	39	循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の推進について	継続	環境省 (廃棄物・リサイクル対策部)	上下水道局	県14
17	41	廃止した廃棄物焼却施設の解体撤去に係る財政支援制度の拡充について	新規	環境省 (廃棄物・リサイクル対策部)	環境部	
18	42	国指定史跡盛岡城跡整備事業及び国指定史跡志波城跡保存整備事業の推進について	継続	文化庁	都市整備部 教育委員会	

※○囲みは重点要望事項

平成28年度 県予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は国に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項 (件名)	新・継	所管部署	提出部等名	備考
1	45	スポーツ推進施策の充実強化について	新規	政策地域部	市民部	
2	46	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	県土整備部	建設部 都市整備部 上下水道局	国1
3	47	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	国2
4	48	一般国道106号「宮古盛岡横断道路(復興支援道路)」の整備促進及び直轄指定区間編入について	継続	県土整備部	建設部	国3
5	49	一般国道46号「盛岡西バイパス」の2車線供用区間の4車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について	継続	県土整備部	建設部	国4
6	50	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国5
7	51	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国6
8	52	XRAINの整備拡大等について	新規	県土整備部	総務部	国7
9	53	盛岡市内の県道の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	
10	55	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国9
11	56	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国10
12	57	築川ダム建設事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国11
13	58	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国12
14	59	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	県土整備部	都市整備部	国13
15	60	循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の推進について	継続	県土整備部	上下水道局	国16

平成 28 年度

国・県予算に対する統一要望事項 (案)

# 国予算に対する統一要望事項

## 社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本整備総合交付金事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

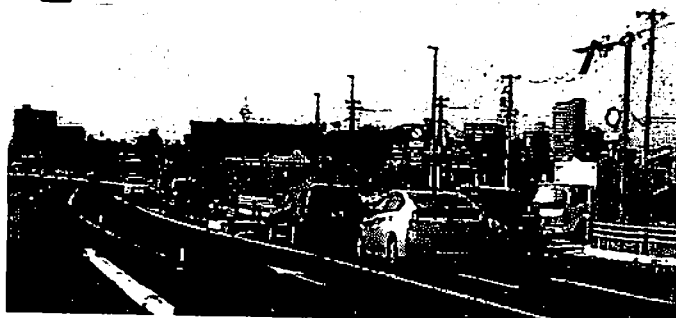
特に、本市におきましては、「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の将来像実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備や「もりおか交通戦略」による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額の確保について要望いたします。

## 社会資本整備総合交付金事業を利用した事業例 (賑わいのある市街地の基盤づくり)

【交付金により整備した道路】

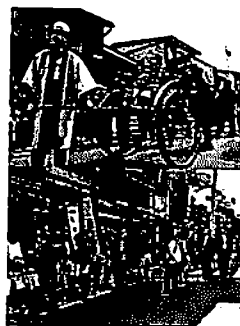


【もりおか町家物語館】

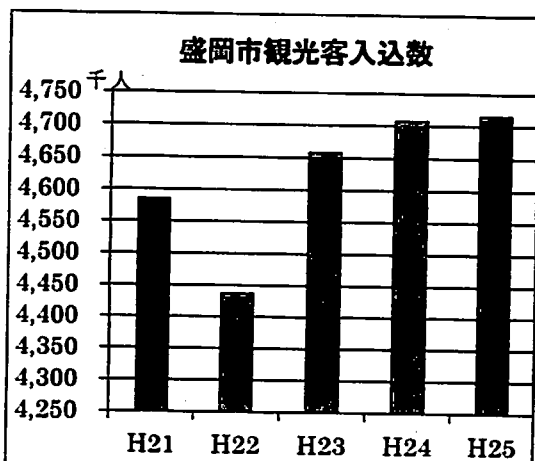


道路が整備により、地域住民との協働による「懐かしの賑わいに出会う」をコンセプトにした観光施設が整備された

「もりおか町屋物語館」を中心に開催した旧暦のひな祭りの様子



人が集い活力を生むまちづくり



平成 22 年に一時減少した観光客だが、盛岡市のまちづくりにより着実に観光客が上昇している。

【今後の整備完成予定図】



【現在の街なみ】

## 一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100Km の路線であり、一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県中部横軸を形成し、岩手県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

特にも、宮古盛岡横断道路は、宮古市を中心とした三陸沿岸地区と盛岡都市圏との強力な連携を促進することにより、産業経済の活性化とあわせて、三陸沿岸地区の早期復興を支援する道路でもあります。平成 24 年度から、新たに宮古～箱石間、平津戸・岩井～松草間、区界～築川間の 3 工区 48Km が本格的に事業着手され、平成 25 年 3 月には、「築川道路」が供用開始されたところであり、平成 25 年度には、(仮称)新川目トンネルが貫通するなど、着実に事業が進められているところでもあります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

この中において、一般国道 106 号「都南川目道路」は、東北縦貫自動車道とのアクセスの強化、盛岡市中心部へのアクセス向上や、高次医療施設への救急搬送を担う重要な区間ともなっております。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築し、豊かな地域資源を活かした地域づくりの実現と、「ひと・まち・未来が輝き 世界につながる盛岡」の実現のために、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

また、復興支援道路の整備予算は、平成 28 年度以降も通常予算と別枠で確保し、新たな費用の負担を生じさせないことを要望いたします。



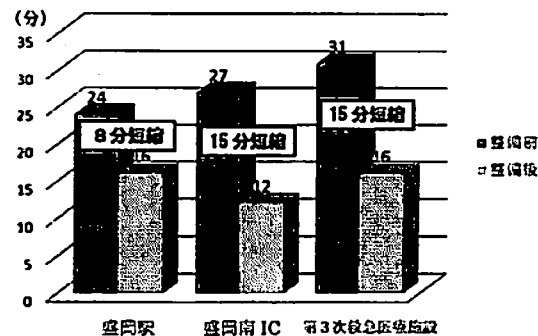
# 一般国道106号「都南川目道路」の整備促進要望図

## 都南川目道路の整備効果

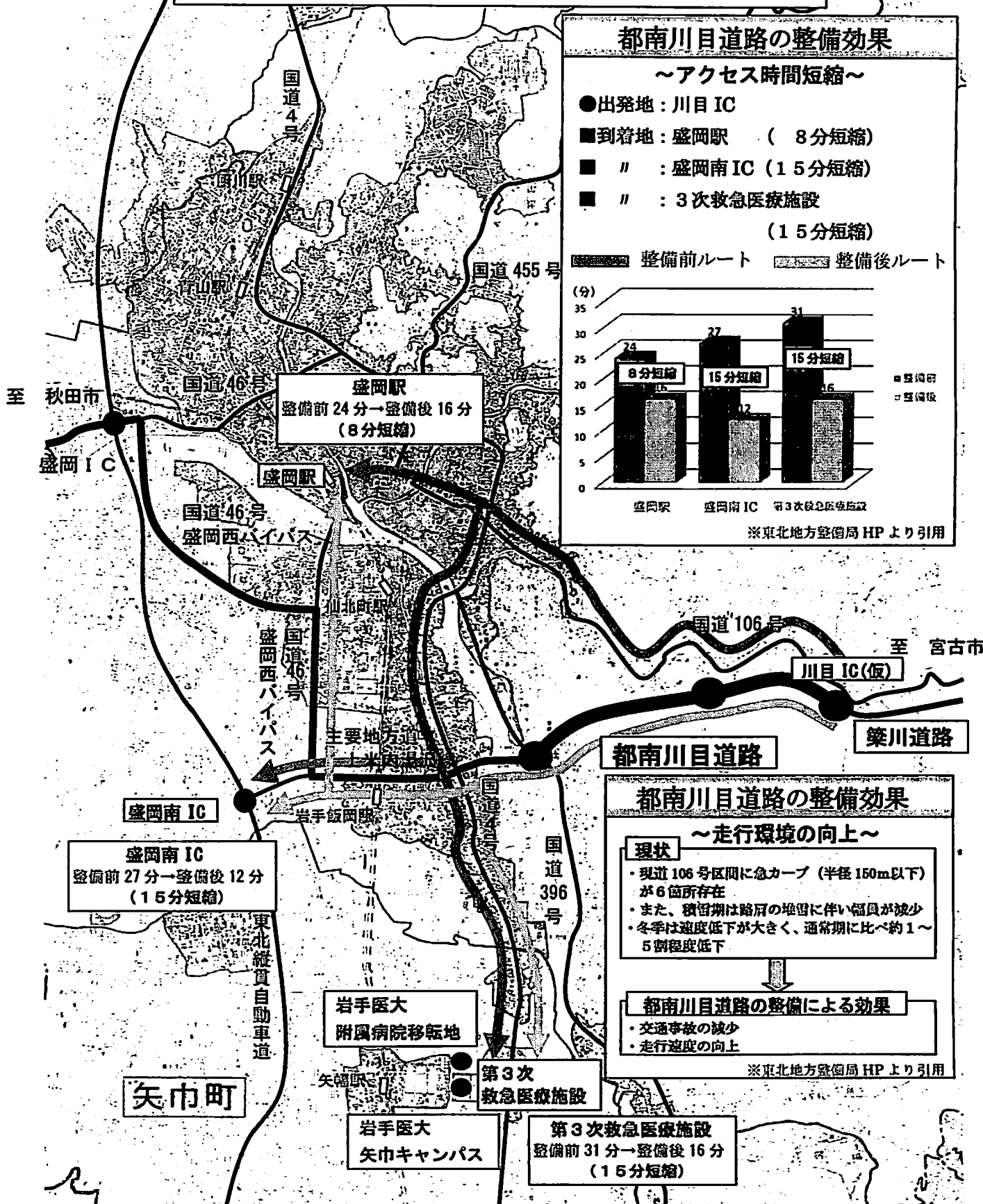
～アクセス時間短縮～

- 出発地：川目 IC
- 到着地：盛岡駅 (8分短縮)
- " : 盛岡南 IC (15分短縮)
- " : 3次救急医療施設 (15分短縮)

■ 整備前ルート ■ 整備後ルート



※東北地方整備局 HP より引用



## 都南川目道路の整備効果

～走行環境の向上～

- 現状**
- ・現道 106 号区間に急カーブ (半径 150m以下) が 6 箇所存在
  - ・また、積雪期は路肩の堆雪に伴い幅員が減少
  - ・冬季は速度低下が大きく、通常期に比べ約 1～5 割程度低下

- 都南川目道路の整備による効果**
- ・交通事故の減少
  - ・走行速度の向上

※東北地方整備局 HP より引用

## 一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担い、また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、地域の特性を活かした産業の活性化を図り、経済の好循環を創出する重要な路線であります。

東日本大震災からの国を挙げての復興に向けた取組により、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は復興支援道路として位置づけられ、<sup>みやこ</sup>宮古～<sup>はこいし</sup>箱石間、<sup>ひらつと</sup>平津戸・<sup>いわい</sup>岩井～<sup>まつくさ</sup>松草間、<sup>くざかい</sup>区界～<sup>やながわ</sup>築川間の約 48 km につきましても、平成 24 年度から本格的に事業着手され、三陸沿岸地区の復興への大きな一歩となったところであります。

一方、復興予算につきましては、未だ平成 28 年度以降の予算の見通しについては明らかになっていないところでございます。

つきましては、本市の「ひと・まち・未来が輝き 世界につながる盛岡」の実現のため、また、東日本大震災からの早期復興に向け、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携により北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等の促進を図り、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、豊かな地域資源を活かした地域づくりを実現するため、次のことを要望いたします。

### 記

- 1 一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図ること。
- 2 復興支援道路の整備予算は、通常の前算と別枠で確保し、新たな費用の負担を生じさせないこと。
- 3 一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」については、国が直轄で管理すること。

# 宮古盛岡横断道路（復興支援道路） 整備促進・直轄指定区間編入要望図


**凡例**

- 開通済
- 事業中
- 未事業化
- ==== H23補正新規区間

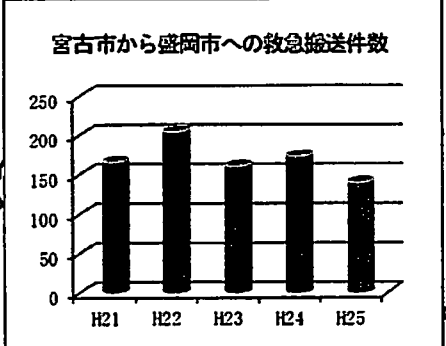
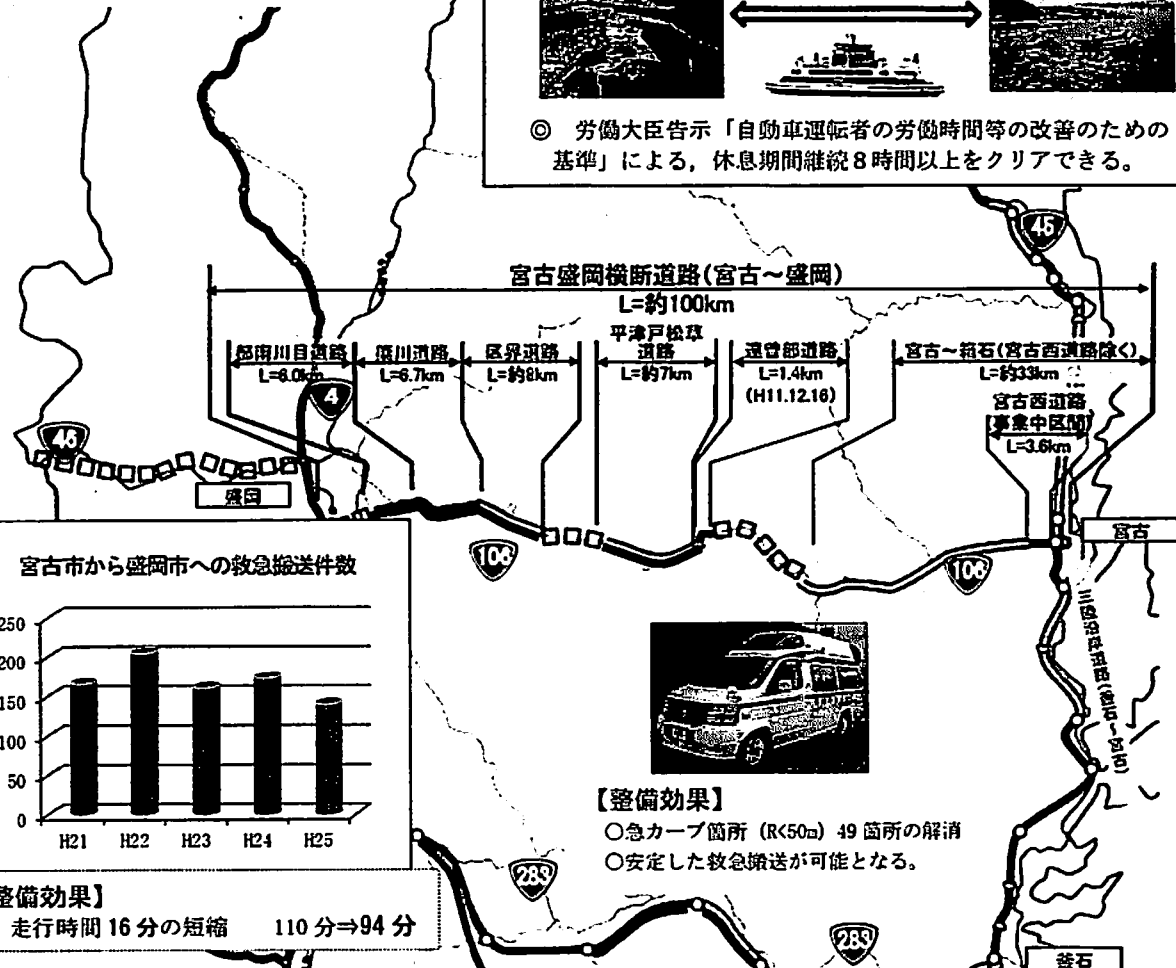
**【整備効果】**  
宮古港と室蘭港を結ぶカーフェリー定期航路の実現により

- 1 北海道と本州の交通拠点となる。
- 2 広域周遊型観光の実現により復興の大きな後押しになる。
- 3 北海道と本州を結ぶ物流拡大、物流交流の環境改善

(宮古港) ← 速力20ノットで10時間 → (室蘭フェリーターミナル)



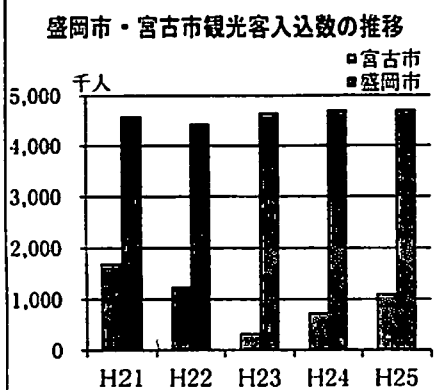
◎ 労働大臣告示「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」による、休息期間継続8時間以上をクリアできる。



**【整備効果】**  
走行時間16分の短縮 110分⇒94分

**【整備効果】**

- 急カーブ箇所（R<50m）49箇所の解消
- 安定した救急搬送が可能となる。



**【整備効果】**

- 移動距離が短縮する。
- 新幹線を利用した周遊型観光が可能となる。

- 1 盛岡市総合計画目標値達成 <施策24> 観光の振興 観光客入込数目標値 平成31年度 520万
- 2 被災地沿岸部の復興を加速する。

## 一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の 2 車線供用区間の 4 車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南へ の南進について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、一般国道 106 号と連絡し、秋田市～盛岡市～宮古市を結ぶ地域連携軸の形成、盛岡都市圏西側の環状道路の一部の機能を担う重要な路線となっております。

特に、復興支援道路として整備が行われている一般国道 106 号とのアクセスにおいては、三陸沿岸地区の復興支援において重要な役割を担う路線であるとともに、災害時の日本海側の支援道路としても必要不可欠な路線となっております。

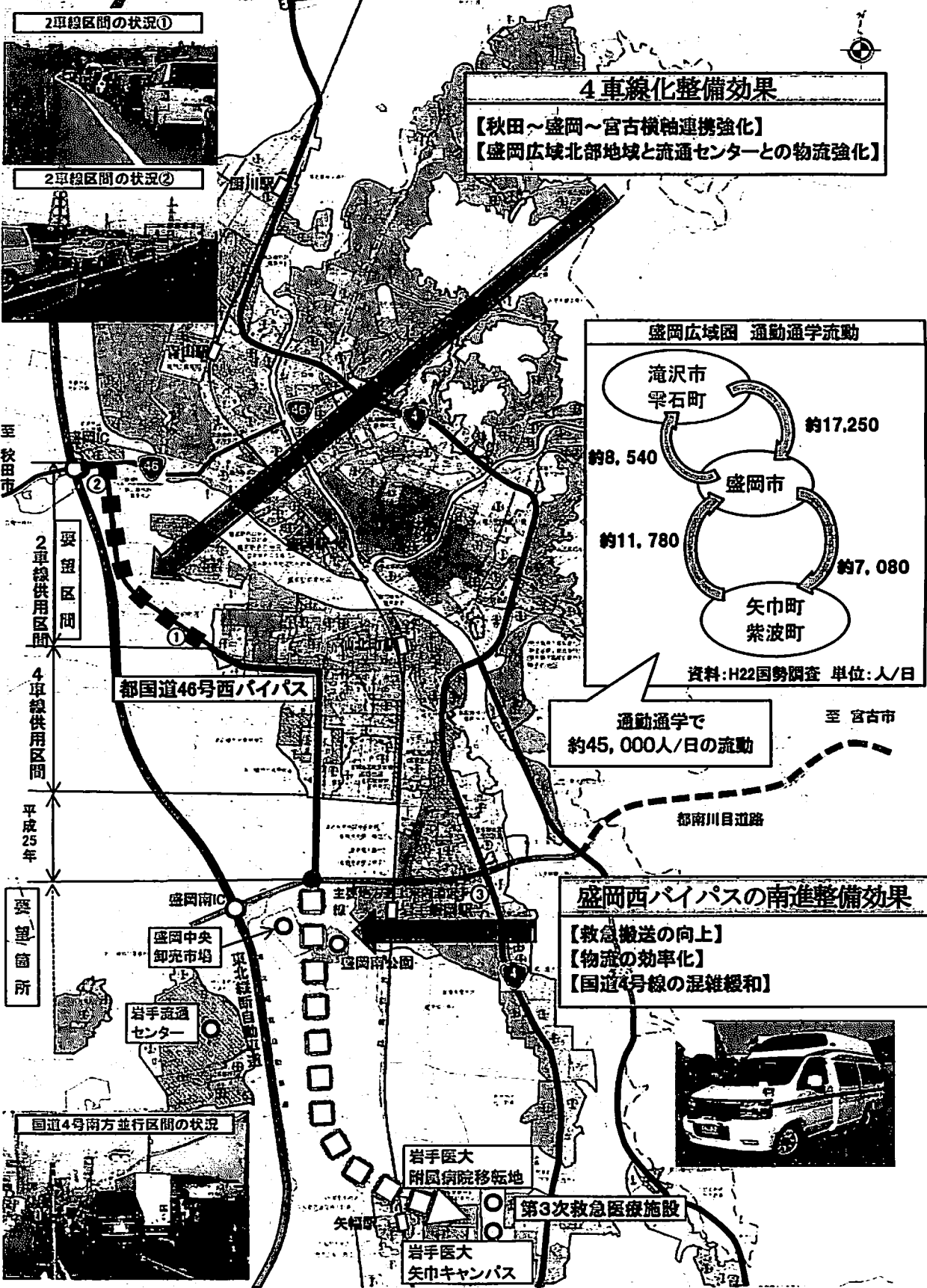
つきましては、秋田方面へのアクセス強化を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線までの供用に引き続き、2 車線供用区間について、4 車線化整備に着手していただきますようお願いいたします。

また、一般国道 4 号は、三陸沿岸地区の支援においても基幹となる路線であり、盛岡都市圏の救急搬送や物流の面でも重要な役割を担う路線であります。

しかしながら、一般国道 4 号の主要地方道上米内湯沢線以南においては、慢性的な渋滞が発生しているとともに、矢巾町においては、三次救急医療を担う岩手医科大学附属病院の移転が数年後に予定されている状況であります。

つきましては、一般国道 4 号の混雑緩和と県内地域医療の中核を担う医療機関へのアクセス確保を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線以南への延伸について御配慮いただきたく要望いたします。

# 一般国道46号「盛岡西バイパス」の4車線化整備促進及び延伸要望図



## 道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、学校、警察、道路管理者による通学路の緊急合同点検結果を踏まえた交通安全施設の整備が急務となっております。

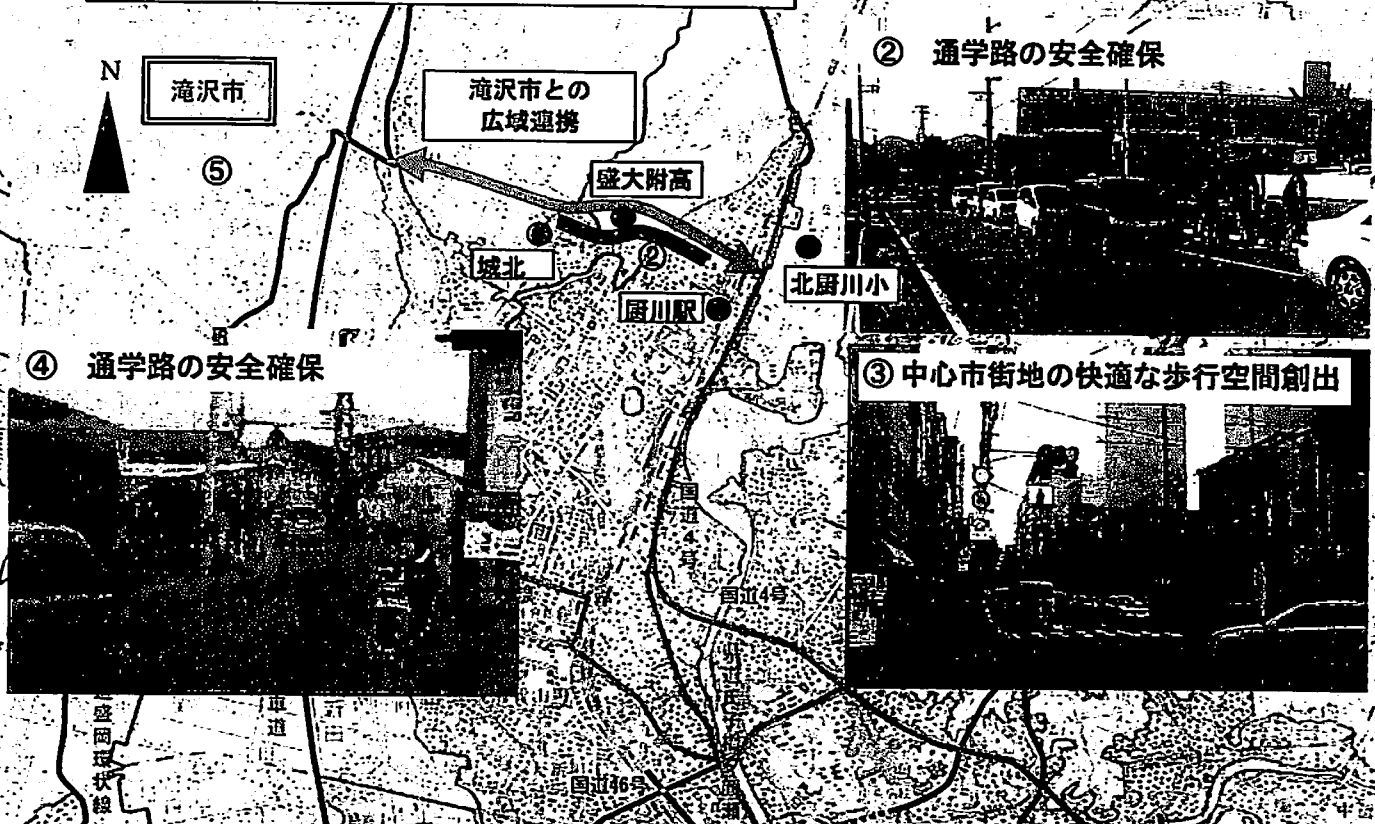
つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

また、市街地を3河川（北上川<sup>きたかみがわ</sup>、中津川<sup>なかつがわ</sup>及び雫石川<sup>しずくしがわ</sup>）が流れ、多くの橋を有しておりますが老朽化しており、このほど制定された「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」を踏まえた、災害時にも対応した適切な長寿命化対策が課題となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進に加え、道路インフラの老朽化対策として、予算の安定的な確保及び人材育成のための研修制度等の充実について要望いたします。

区分	路線名	要望地区	工種
継続	津志田白沢線 <sup>つしだしろさわ</sup>	永井地区 <sup>ながい</sup>	道路改築
〃	谷地頭線 <sup>やちがしら</sup>	厨川地区 <sup>くりがわ</sup>	〃
〃	岩手公園開運橋線 <sup>いろうんばし</sup>	菜園地区	交通安全
〃	東中野門線 <sup>ひがしなかのど</sup>	東中野地区	〃
〃	南大橋明治橋線 <sup>みなみおおはしめいじばし</sup>	鉦屋町地区 <sup>なたいちやう</sup>	〃
〃	岩手飯岡駅東西自由通路 <sup>いとうざいじゆうつうろ</sup>	永井地区 <sup>ながい</sup>	〃
〃	柵沢橋線 <sup>ますざわばし</sup>	玉山区好摩地区 <sup>たまやまくこうま</sup>	〃

# 道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



④ 通学路の安全確保

③ 中心市街地の快適な歩行空間創出

## 道路整備事業の効果

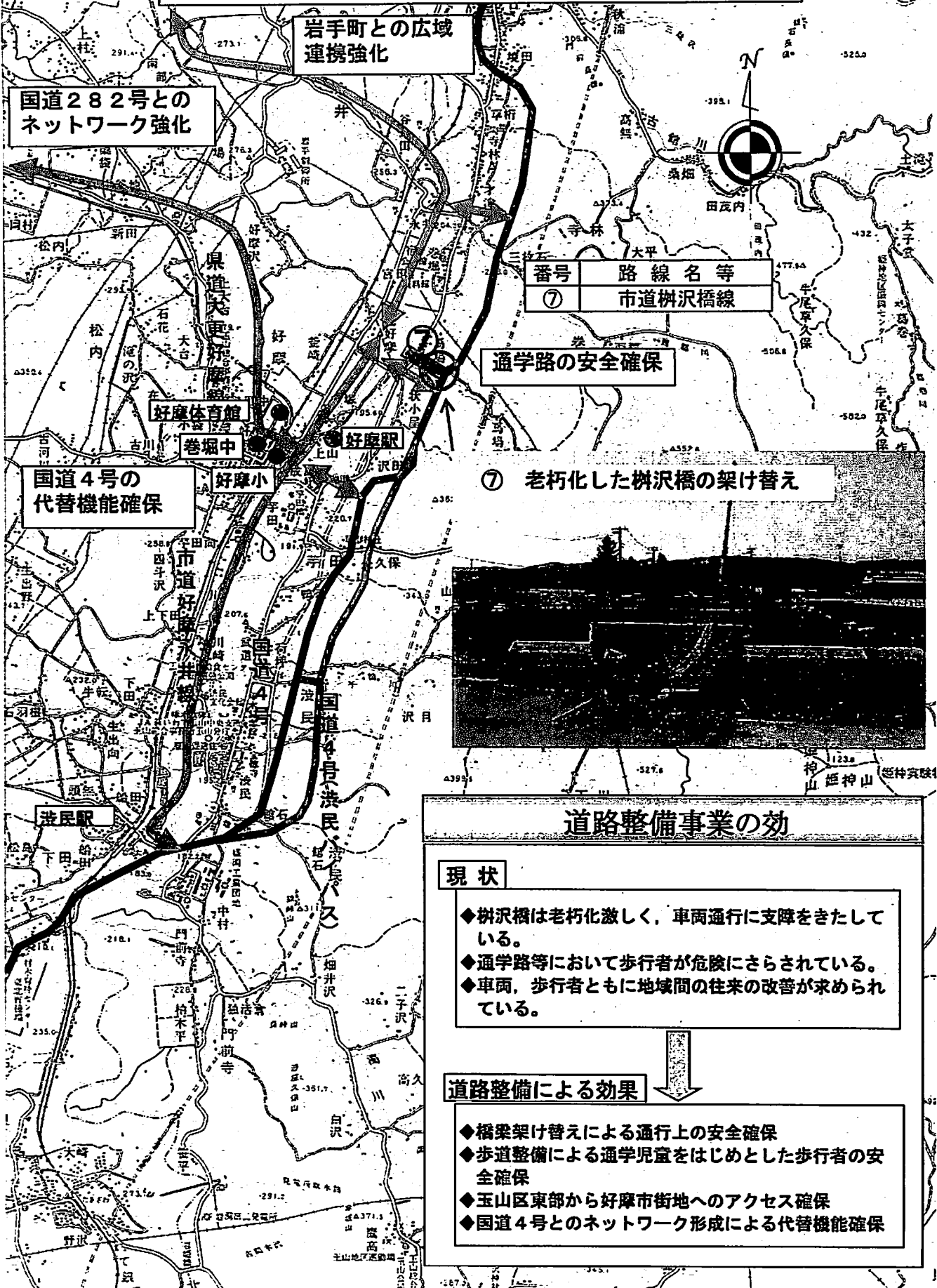
- 現状**
- ◆交通量の多い通学路等において歩行者が危険にさらされている。
  - ◆車道幅員も狭いため、安全性やアクセス機能の面で支障をきたしている。
  - ◆中心市街地では電柱が歩行空間を狭め、冬季は積雪凍結により歩行困難な状況。
  - ◆車両だけではなく歩行者におきても、地域間の往來の改善が求められている。

- 道路整備による効果**
- ◆交通環境の改善により歩行者、車両の安全確保
  - ◆電線地中化や融雪による中心市街地の歩行者空間の快適性向上
  - ◆道路新設や自由通路整備による地域間交流と活性化期待

番号	路線名等
①	津志田白沢線
②	谷地頭線
③	岩手公園開置橋線
④	東中野門線
⑤	南大橋明治橋線
⑥	岩手飯岡駅東西自由通路



# 道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



岩手町との広域  
連携強化

国道282号との  
ネットワーク強化

通学路の安全確保

国道4号の  
代替機能確保

⑦ 老朽化した樹沢橋の架け替え



## 道路整備事業の効

### 現状

- ◆ 樹沢橋は老朽化激しく、車両通行に支障をきたしている。
- ◆ 通学路等において歩行者が危険にさらされている。
- ◆ 車両、歩行者ともに地域間の往來の改善が求められている。

### 道路整備による効果

- ◆ 橋梁架け替えによる通行上の安全確保
- ◆ 歩道整備による通学児童をはじめとした歩行者の安全確保
- ◆ 玉山区東部から好摩市街地へのアクセス確保
- ◆ 国道4号とのネットワーク形成による代替機能確保



## 都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路の整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関が有効に機能しない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接市町への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、都市局所管盛岡市街路事業の着実な推進についてご配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>なしのきちようふみやない</small> 梨木町上米内線	梨木町地区外	道路改築
〃	<small>しりおかえきみなみおどおり</small> 盛岡駅南大通線	<small>おおさかわら</small> 大沢川原地区	〃
〃	<small>めいじはしおおさかわら</small> 明治橋大沢川原線	大通地区外	〃

# 都市局所管街路事業に係る要望箇所図

滝沢市

## 道路整備事業の効果

### 現状

- ◆車道幅員が狭いため、安全性やアクセス機能の面で支障をきたしている。
- ◆交通量の多い通学路等において歩行者が危険にさらされている。
- ◆中心市街地では電柱が歩行空間を狭め、冬季は積雪凍結により歩行困難な状況。

### 道路整備による効果

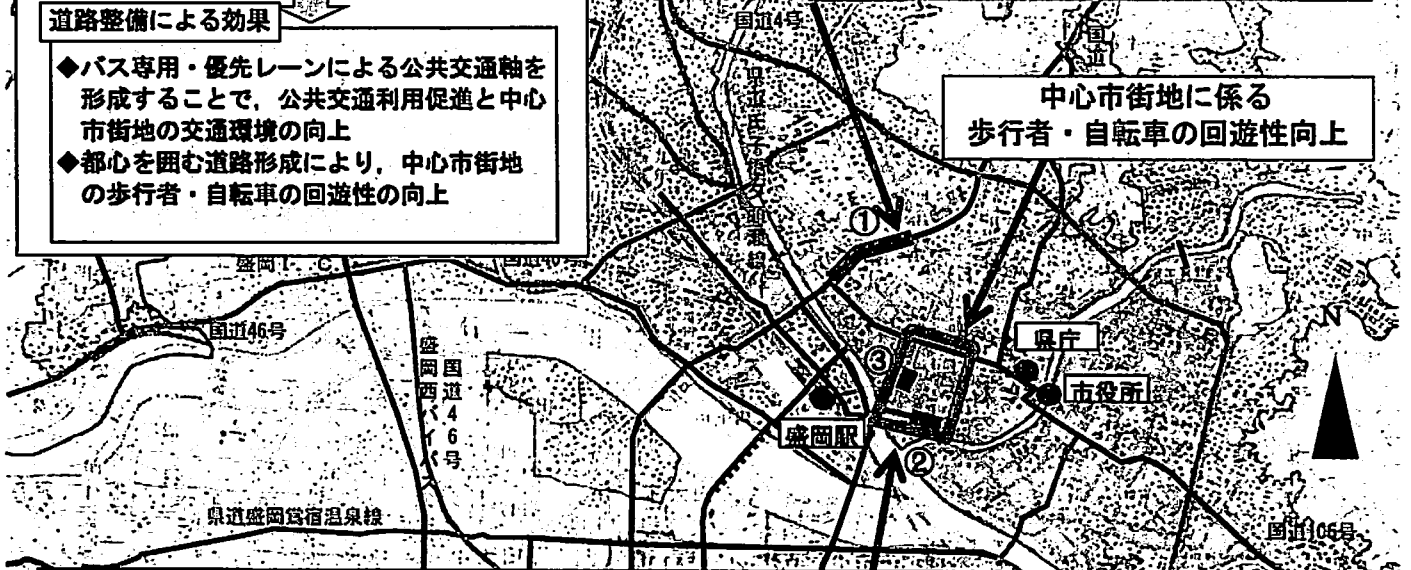
- ◆バス専用・優先レーンによる公共交通軸を形成することで、公共交通利用促進と中心市街地の交通環境の向上
- ◆都心を囲む道路形成により、中心市街地の歩行者・自転車の回遊性の向上

## 公共交通軸形成による 中心市街地交通環境向上

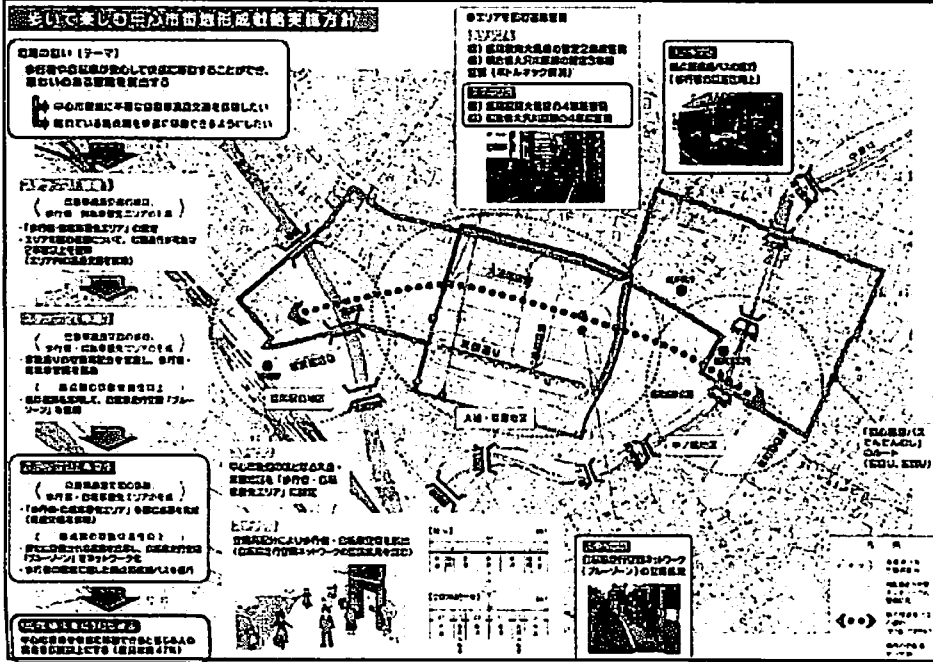


都心循環バス「でんでんむし」

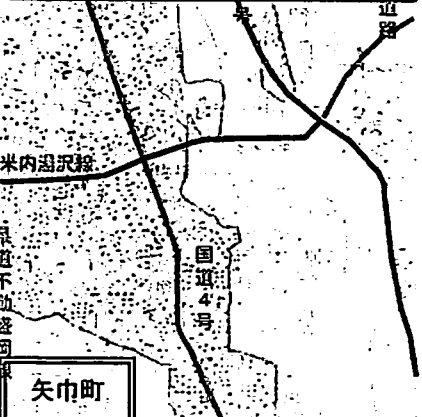
## 中心市街地に係る 歩行者・自転車の回遊性向上



## もりおか交通戦略 歩いて楽しむ中心市街地形成戦略実施実施方針



番号	路線名等
①	梨木町上米内線
②	盛岡駅南大通線(大沢川原地区)
③	明治橋大沢川原線(大通り)



## X R A I Nの整備拡大等について

国土交通省が運用する「X R A I N (XバンドMPレーダネットワーク)」は、局地的な大雨や集中豪雨についても詳細に、かつ、瞬時に観測することができる機能を備えており、岩手県内においては一関市に設置されておりますが、盛岡市及び周辺地域はその観測範囲外となっております。

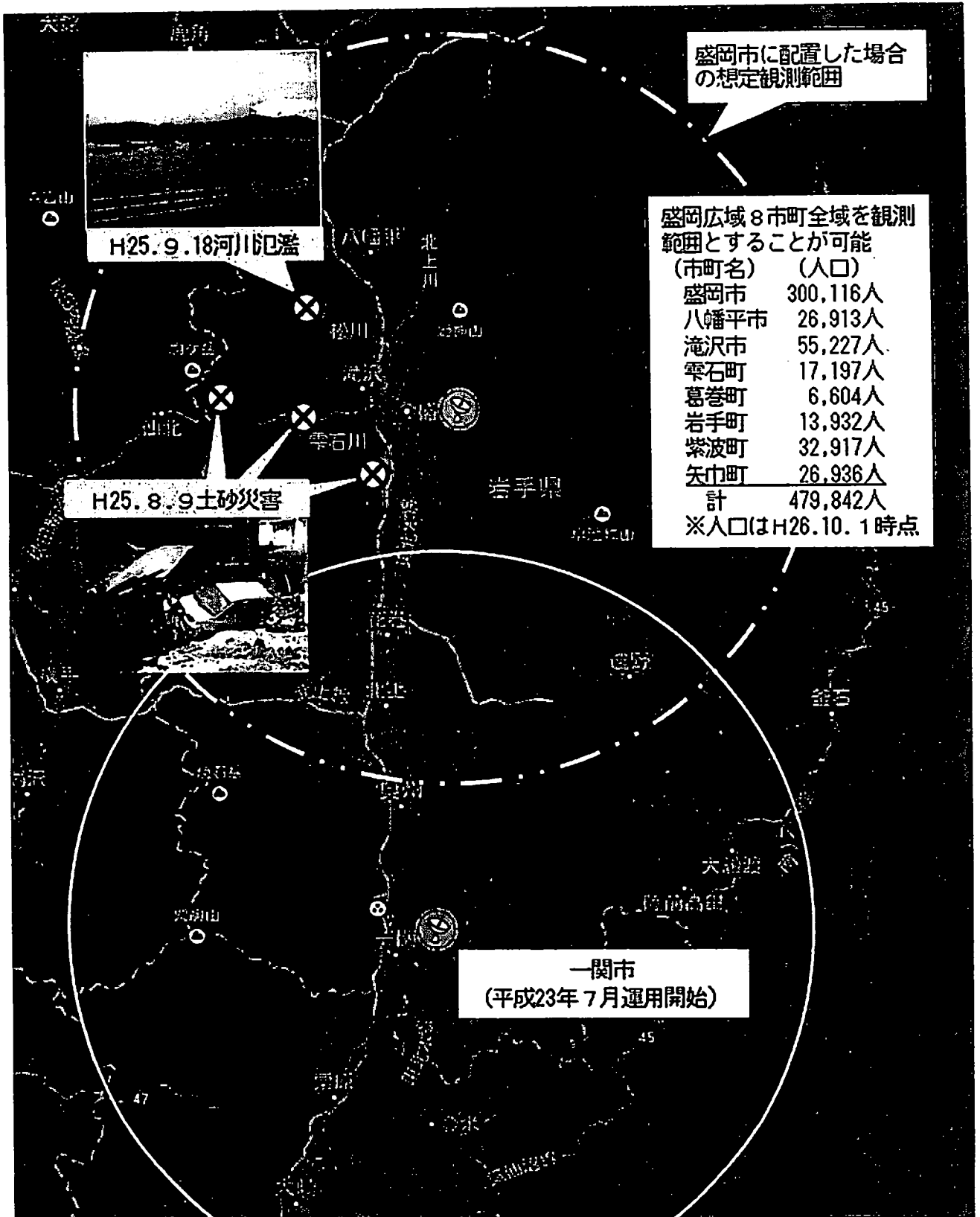
盛岡市及び周辺地域においては、平成25年に、総雨量が100ミリを超える大雨や台風による災害により大きな被害が発生しており、これらの災害による犠牲者はなかったものの、住民の避難があと少し遅れていたら大惨事となった地域もあります。

また、全国各地においても、多くの犠牲者を出した平成26年8月の広島市の大規模な土砂災害をはじめ、局所的かつ短時間での大雨に伴う災害が数多く発生しております。

局地的な大雨や集中豪雨に伴う災害が予想される場合には、迅速な住民避難と適切な水防活動が必要であり、危険度予測の高精度化によるきめ細やかな降雨情報の把握が不可欠となります。

つきましては、盛岡市及び周辺地域を観測範囲とする「X R A I N (XバンドMPレーダネットワーク)」の整備等災害対策の推進について御配慮いただきたく要望いたします。

# XRAIN (XバンドMPLレーダ) 有効範囲図 (雲高2000m以上)

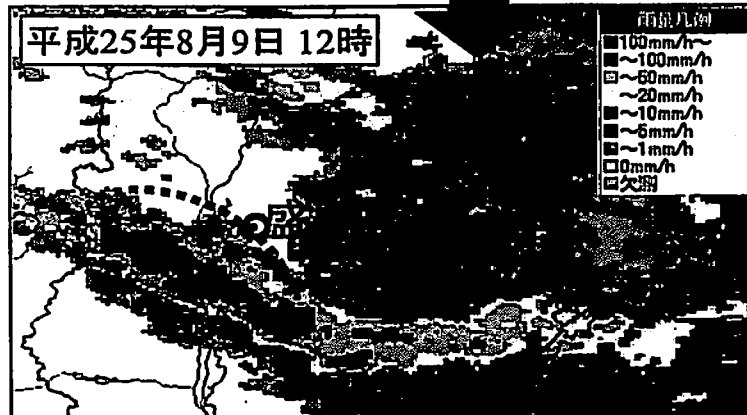


# 平成25年8月9日の降雨状況

## ○国土交通省現況レーダ雨量(Cバンドレーダ)



県中央部～県北部に20～50mm/hの降雨



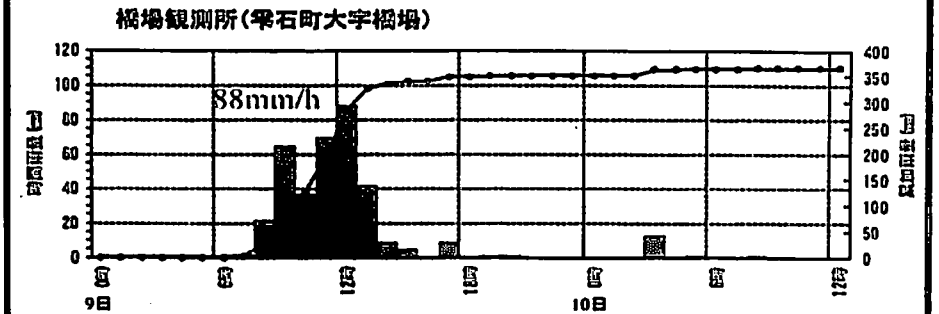
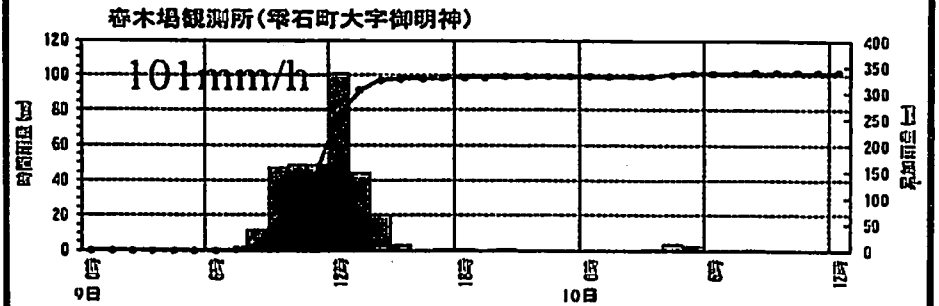
盛岡市、雫石町、紫波町に100mm/hを超える降雨が集中

H25.8洪水では、短時間に局所的な降雨が観測されており、Xバンドレーダによる、高頻度、高分解能な観測が必要です。

## ○雨量状況

- ① 春木場雨量観測所では、時間雨量 101mmを観測。従前の最大雨量と比較し 3.0倍の時間雨量を記録
- ② 橋場雨量観測所では、時間雨量 88mmを観測。従前の最大雨量と比較し 1.2倍の時間雨量を記録

### ・時間降水量図



### ・従前の短時間降雨量との比較

	1時間				3時間			
	従前の記録		発生年月日		従前の記録		発生年月日	
	H25.8雨量(mm)	雨量(mm)			H25.8雨量(mm)	雨量(mm)		
春木場観測所	101	34	H09.30	3.0倍	199	80	H69.30	2.5倍
橋場観測所	88	73	H79.20	1.2倍	200	98.6	H79.20	2.1倍

# 平成25年8月9日の盛岡市の被害状況

○新聞記事 2013年8月10日 岩手日報【朝刊2面】

## 住宅、道路 濁流襲う

【盛岡市繁】

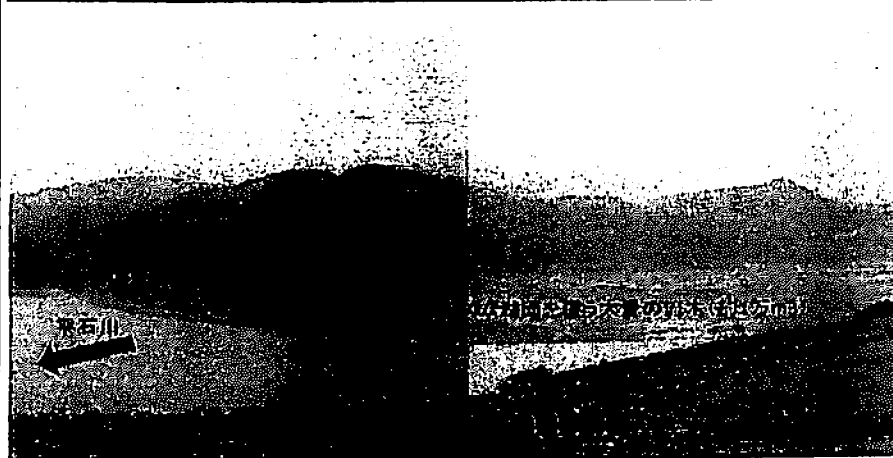


【盛岡市羽場】

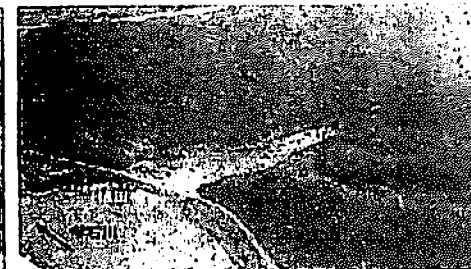


## ○御所ダムの状況(盛岡市繁)

- ・御所ダム上流域において、流域平均累加雨量220mmを観測
- ・御所ダムへの流入量は、計画規模の2,450m<sup>3</sup>/sをはるかに上回る、過去最大の3,733m<sup>3</sup>/sを記録
- ・御所ダムでは、豪雨による山腹崩壊などにより平年の約10倍にあたる約10,000m<sup>3</sup>(25mプール30杯分)の流木を補足



平石町橋場地区の状況



盛岡市繁地区の状況

## 盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及び雫石川）は、着実に整備が進められ、その中でも北上川と中津川につきましては、平成19年9月に発生した洪水に伴う災害復旧費による迅速な対応や、平成25年8月に発生した大雨・洪水及び9月に発生した台風の際には四十四田ダムと御所ダムの連携により市街地へのはん濫を防いでいただいた対応に深く感謝いたしております。また、市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出など、積極的に取り組んでいただき重ねて感謝いたします。

しかしながら、北上川、中津川及び雫石川の3河川は、一部未改修の状態にあるため、降雨期の増水による河岸決壊や無堤箇所での浸水が懸念されるほか、平成25年8月9日には、時間最大101mmの観測史上最大の大雨洪水により、北上川「見前地区」において漏水が発生し、流域市民に大きな不安を与えております。

つきましては、国土強靱化基本法に基づく「大規模災害の未然防止、発生時の被害拡大の防止」のため、治水事業費の確保及び河川改修事業の促進、また、平成14年7月及び平成19年9月の洪水により浸水被害が生じた、「津志田・盛岡右岸地区」および「乙部地区」の未改修箇所の早期着手に加え、「見前地区」における質的堤防対策の促進について要望いたします。

また、中津川をはじめ盛岡市内の河川敷は、市民のレクリエーションの場としても広く活用されておりますので、引き続き河川における河道内樹木群の伐採や中洲の撤去など、自然との共生及び環境との調和に配慮した適切な管理について要望いたします。

# 直轄管理河川北上川水系 治水事業要望箇所図

中津川の中州

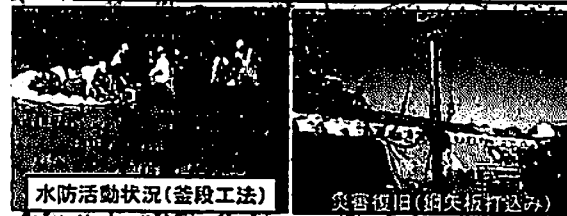
- 凡 例
- 要望箇所
  - H26まで実施済み

北上川 津志田・盛岡右岸地区 改修要望



北上川 見前地区 質的堤防整備要望

L=2,290m



水防活動状況(釜段工法)

災害復旧(鋼矢板打込み)

北上川 乙部地区 改修要望



**【要望効果】**

河川改修、堤防未改修区間の解消により、市民の安全安心な生活の確保と、樹木伐採や中洲撤去により、快適でうるおいのある河川環境の創出が図られる。



## 岩手県管理河川改修事業の促進について

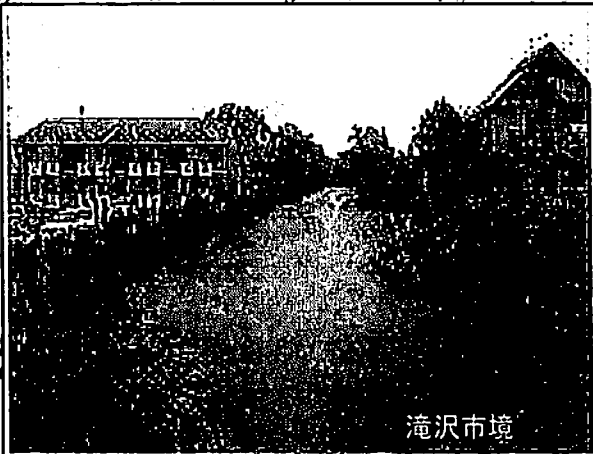
盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川<sup>きたかみがわ</sup>北上川水系木賊川<sup>とくさがわ</sup>では、平成14年7月の台風により115戸の床上・床下浸水被害、平成19年9月の大雨では避難勧告の発令、また、一級河川北上川及び一級河川<sup>まつかわ</sup>松川においては、平成25年9月に発生した台風により、86戸の床上・床下浸水をはじめ道路や農地への冠水、河川護岸の崩壊など甚大な被害が生じているなど、住民に大きな不安を与えております。

また、被害にあった玉山区においては、早期の災害復旧と抜本的な河川改修が求められております。

つきましては、岩手県により進められております、この3河川の改修事業により、災害による被害の軽減と市民の安全安心な生活が確保されますよう、財源確保について要望いたします。

# 岩手県管理河川改修事業

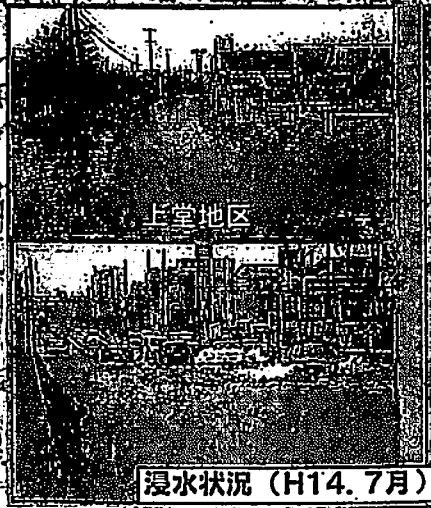
遊水池



滝沢市境

## 出水状況

木賊川 遊水池・河川改修要望  
(北上川合流点～滝沢市境)

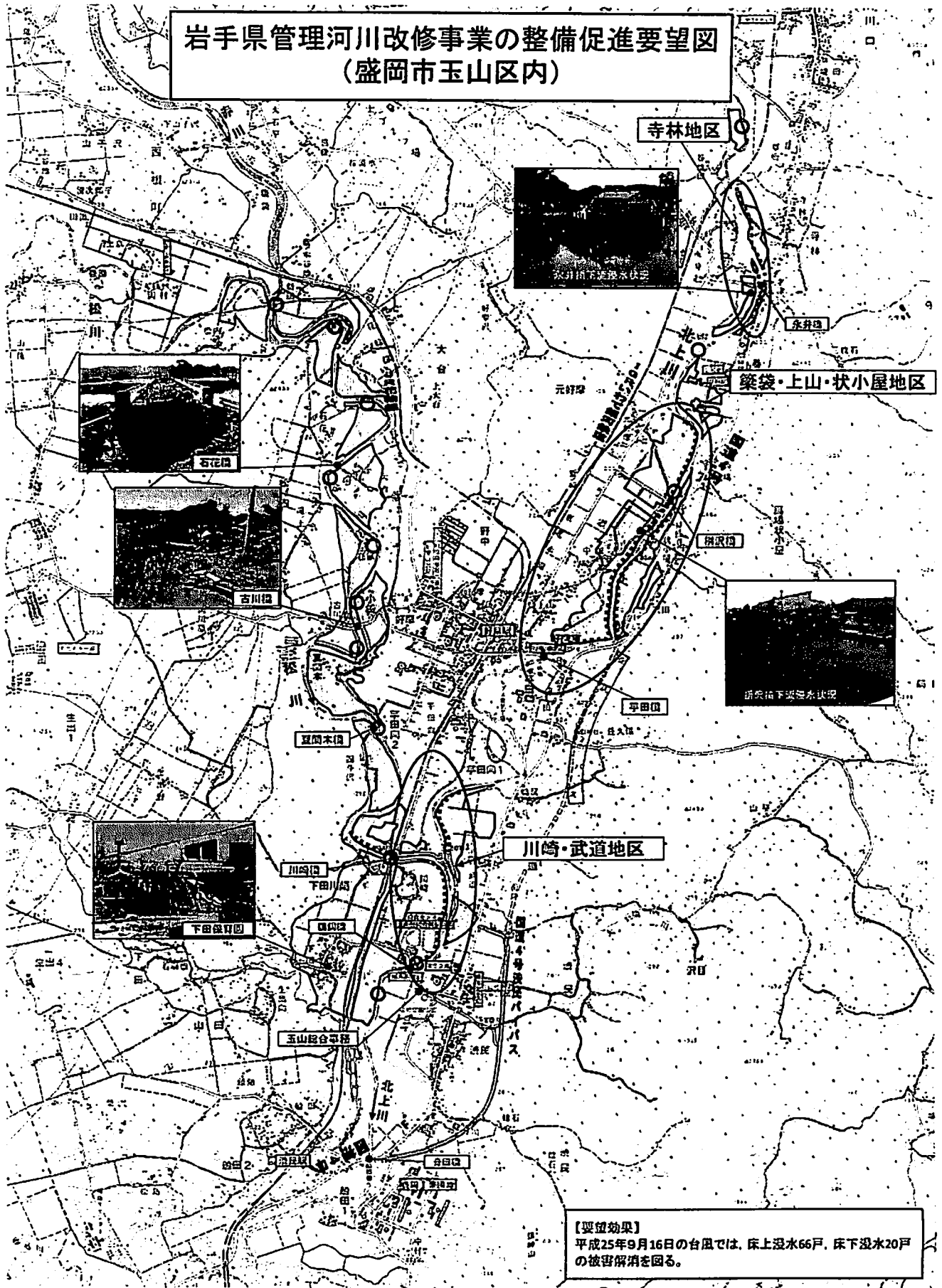


浸水状況 (H14. 7月)

### 【要望効果】

H14. 7月の台風被害では、床上浸水16戸、床下浸水99戸の被害解消を図る。

岩手県管理河川改修事業の整備促進要望図  
(盛岡市玉山区内)



【要望効果】  
平成25年9月16日の台風では、床上浸水66戸、床下浸水20戸の被害解消を図る。

大雨洪水、台風による浸水範囲      ○ H25.9災害復旧箇所

## 都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系<sup>みなみかわ</sup>南川は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念されており、沿川住民の不安を解消するため、早期の河川改修が強く要望されております。

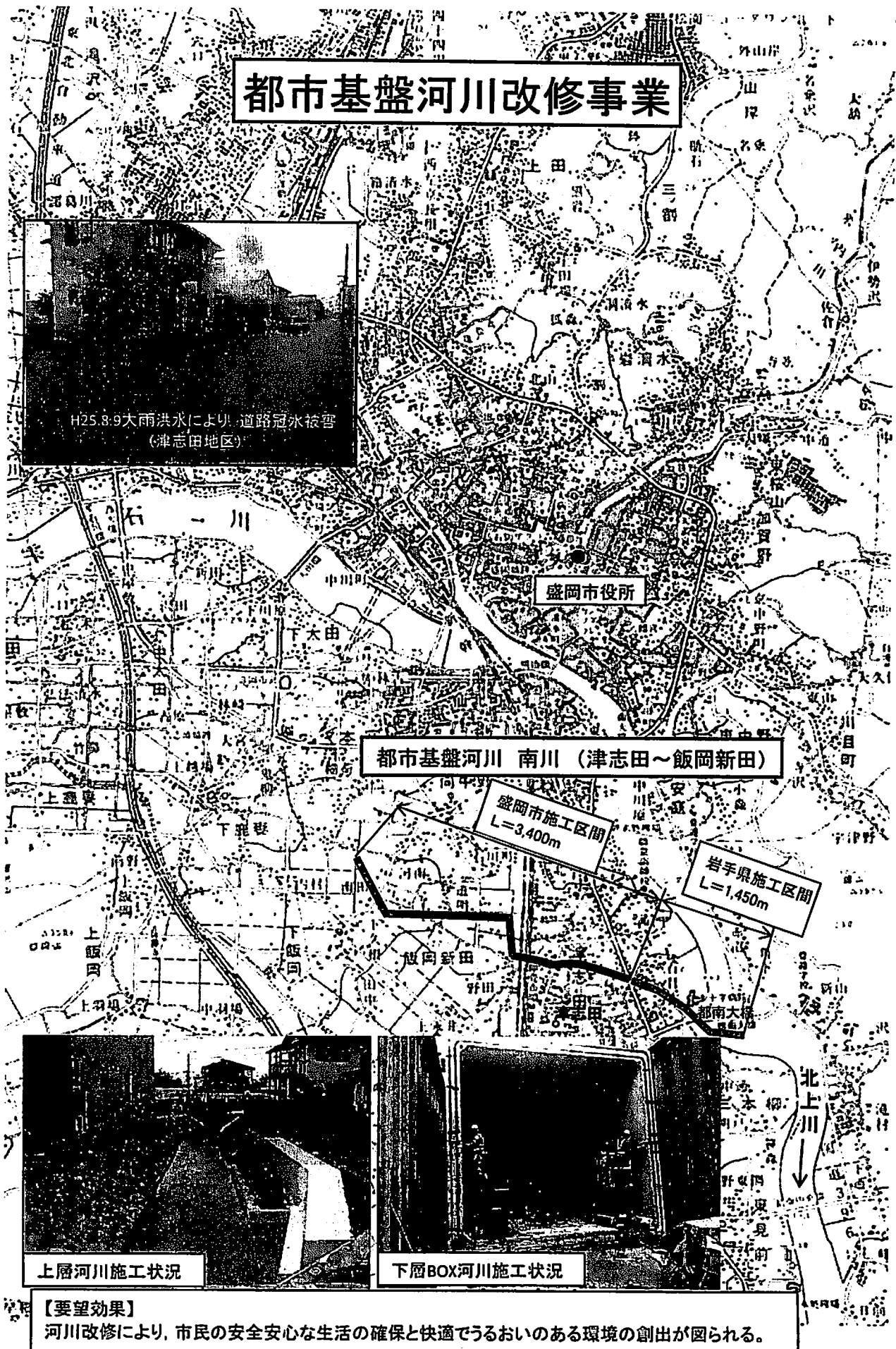
また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の完工に伴い、雨水の流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

# 都市基盤河川改修事業



H25.8.9大雨洪水により、道路冠水被害  
(津志田地区)



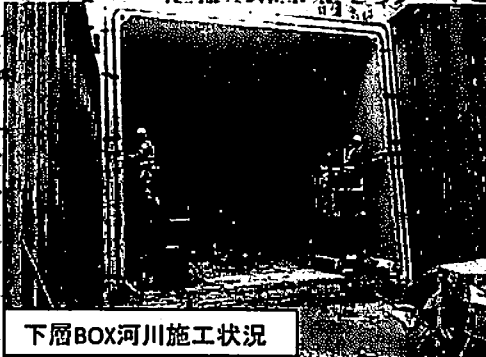
都市基盤河川 南川 (津志田～飯岡新田)

盛岡市施工区間  
L=3,400m

岩手県施工区間  
L=1,450m



上層河川施工状況



下層BOX河川施工状況

**【要望効果】**  
河川改修により、市民の安全安心な生活の確保と快適でうるおいのある環境の創出が図られる。

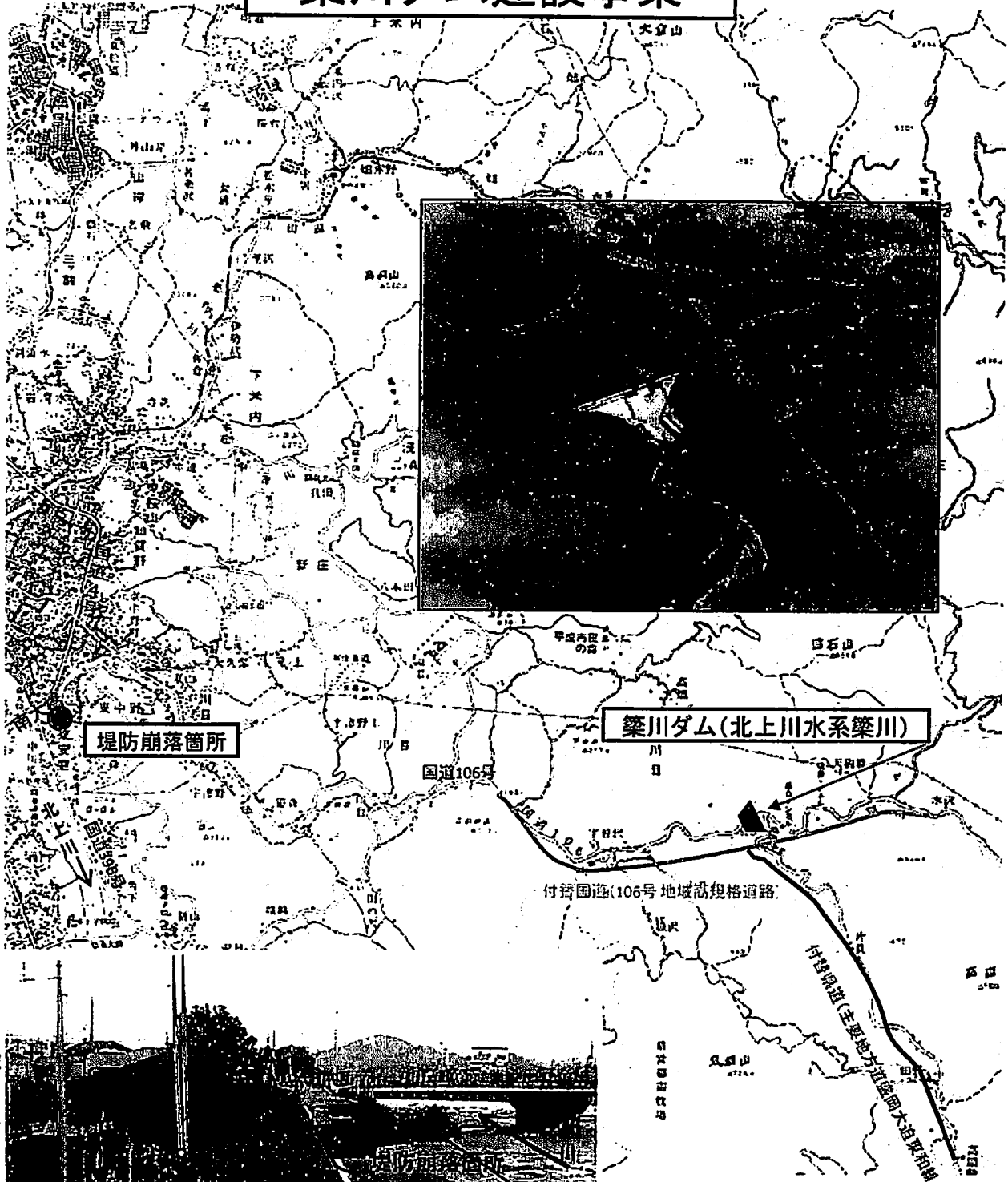
## 一級河川北上川水系やながわ築川ダム建設事業の促進について

一級河川北上川水系のダム事業につきましては、本年5月に本体工事に着手するなど、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、盛岡市の市街地を流れており、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、沿川住民は洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設事業の促進が図られますよう要望いたします。

# 築川ダム建設事業



H14.7.11台風6号による堤防崩落現場(築川橋付近)

**【要望効果】**  
 ダム整備により、水害防御による市民の安全安心な生活確保や水道用水の供給、水力発電、河川環境の保全に寄与する。

## 急傾斜地崩壊対策事業の促進について

土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するために実施されております急傾斜地崩壊対策事業につきまして、着実に事業を推進いただき深く感謝いたしております。

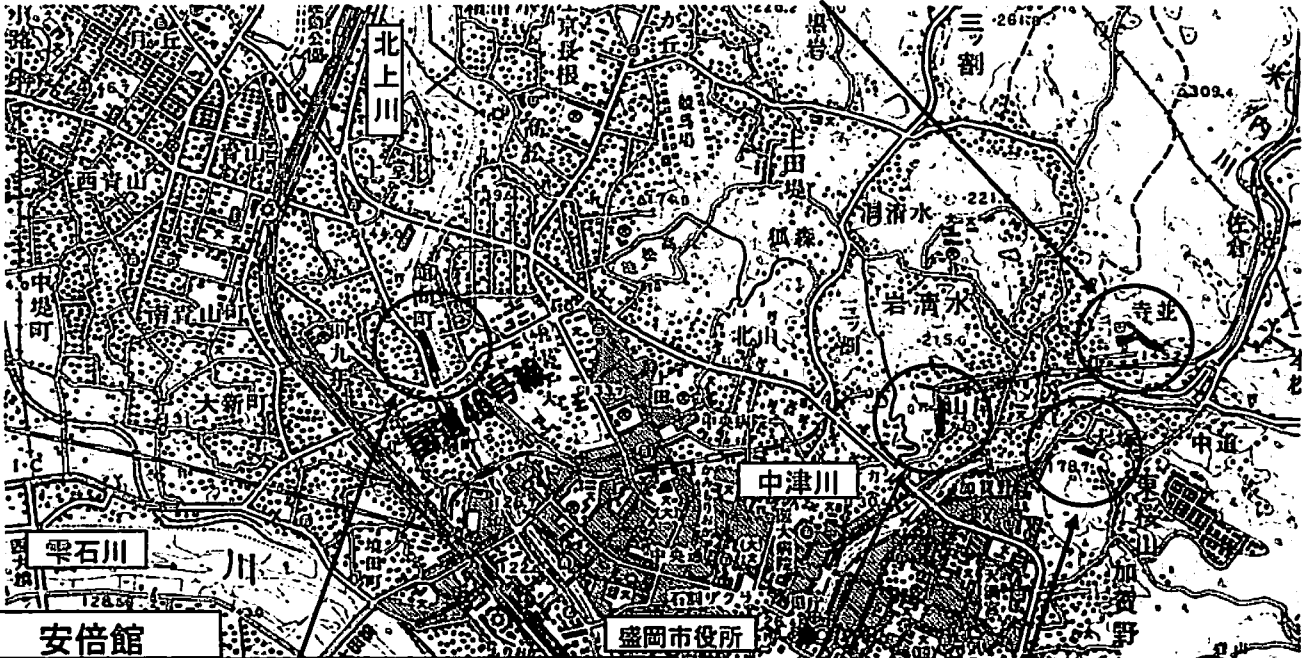
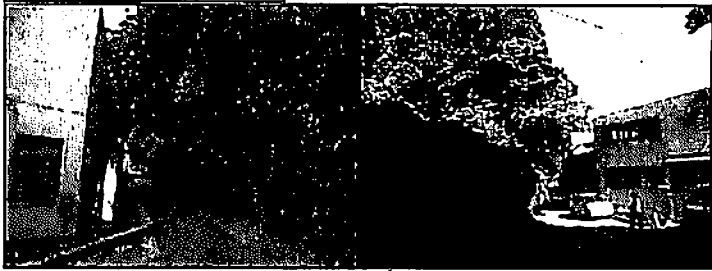
しかしながら、平成 23 年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震による影響や、平成 25 年 8 月に発生した大雨・洪水による繁地区の急傾斜地の一部崩落、平成 26 年 8 月の広島市の土砂災害など、地震や大雨による土砂災害が懸念され、地域住民に不安を与えております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業を推進するため、財源を確保し、岩手県事業の促進が図られますよう要望いたします。



# 急傾斜地崩壊対策事業要望箇所図

下米内二丁目



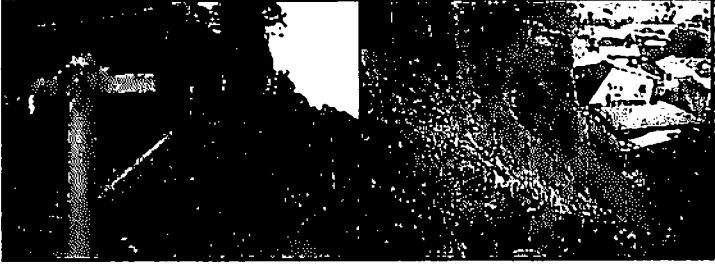
安倍館



桜山(その3)

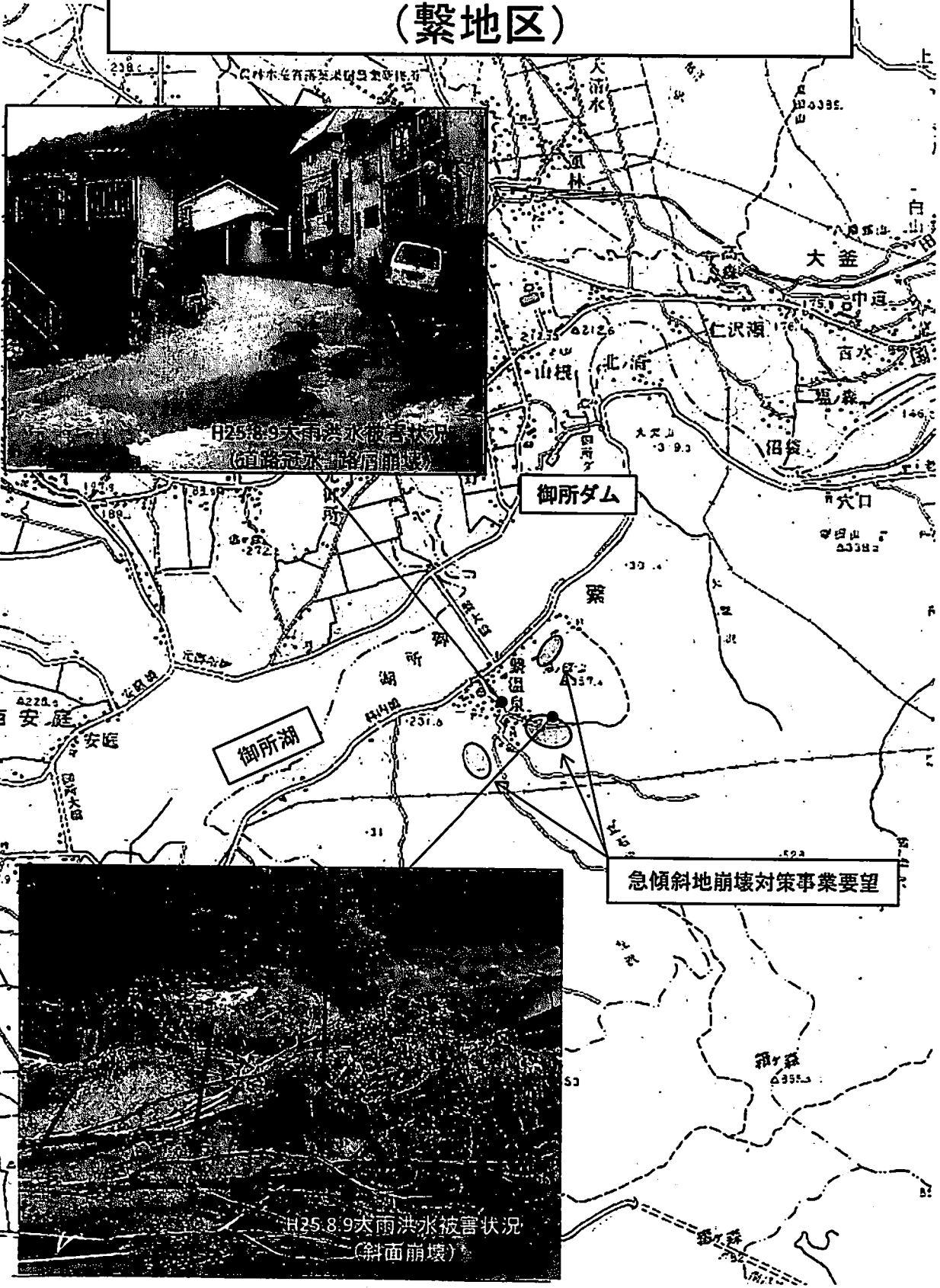


山岸一丁目



**【要望効果】**  
土砂災害から市民の生命を守り、安全安心な生活の確保に寄与する。

# 急傾斜地崩壊対策事業要望箇所図 (繋地区)



## 盛岡市土地区画整理事業の推進について

土地区画整理事業は、盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしてきたものの、少子高齢化・人口減少社会の進展や事業費確保、保留地等の土地処分価格の下落、事業の長期化などにより生活環境の改善が進まない状況にあることから、事業計画の見直しが求められております。

このような状況を改善するため、平成 24 年度から、関係権利者との意見交換会を重ね、事業区域の縮小を含む大幅な見直しに取り組んでいます。

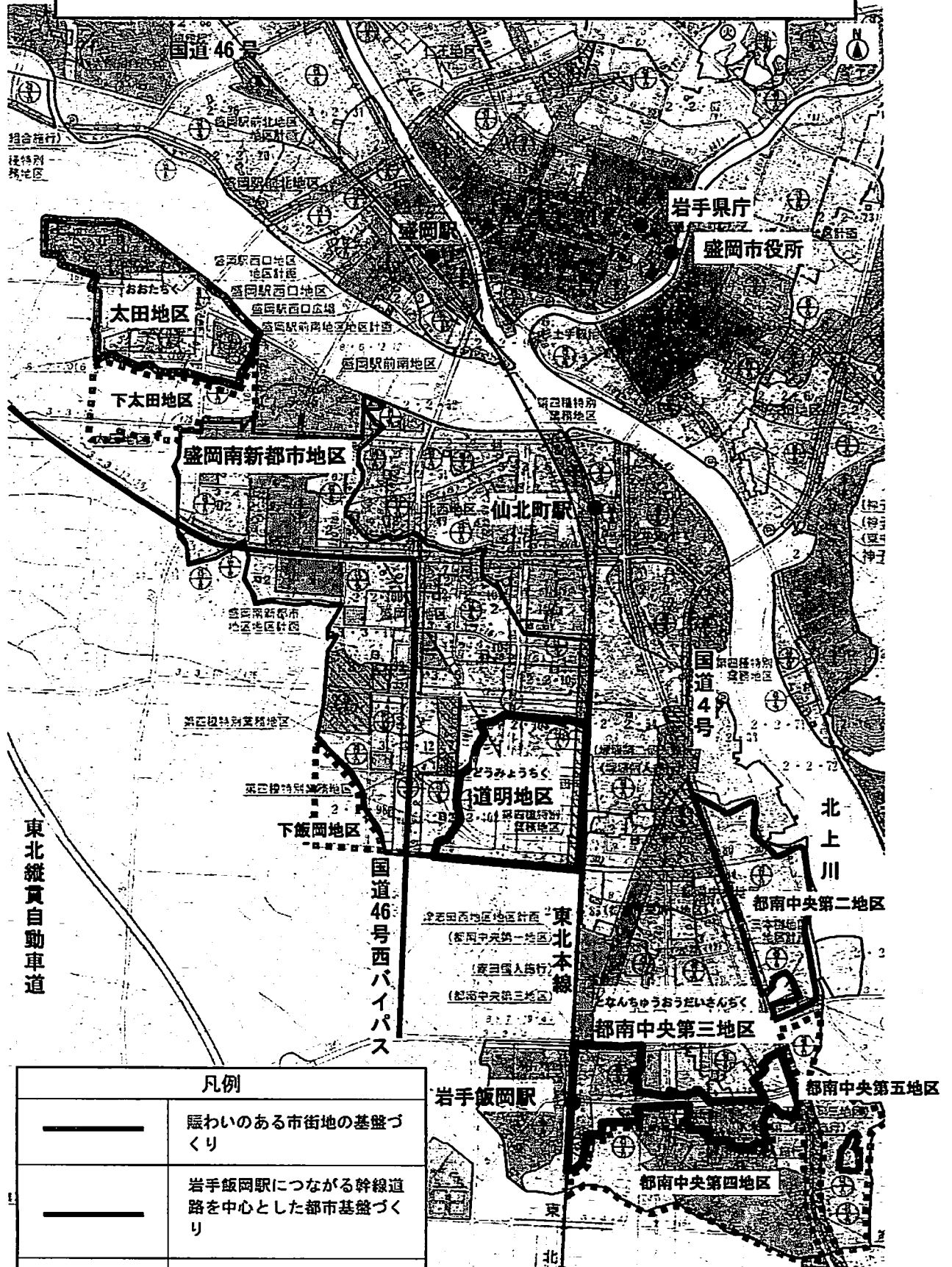
しかしながら、土地区画整理事業区域の縮小により事業費を削減しても多額の事業費が見込まれ、同時に、土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域の生活環境改善を早期に行う必要があります。

つきましては、盛岡市の土地区画整理事業の推進と土地区画整理事業によらない区域の生活環境改善推進について、御配慮いただきたく要望いたします。

	地区名	おおた 太田	どうみょう 道明	となんちゅうおうだいさん 都南中央第三
現計画	施行面積 (ha)	77.2	70.6	44.0
	事業期間	H5～H34 (清算H39)	H15～H27 (清算H32)	H12～H31 (清算H36)
	全体事業費 (百万円)	27,003	17,290	10,900
	今後の見通し	～H36 まで (9年)	～H77 まで (50年)	～H41 まで (14年)
	残事業費 (百万円)	9,086	14,922	6,123
見直し後	施行面積 (ha)	77.2 (区画整理 77.2)	70.6 (区画整理 21.7) (区画整理外 48.9)	44.0 (区画整理 26.5) (区画整理外 17.5)
	今後の見通し	～H35 まで (8年)	～H37 まで (10年)	～H35 まで (8年)
	残事業費 (百万円)	9,086 (区画整理 9,086)	6,136 (区画整理 2,742) (区画整理外 3,394)	3,951 (区画整理 3,363) (区画整理外 588)

見直しによる削減額（現計画の残事業費－見直し後の残事業費） 10,958 百万円

# 盛岡市土地区画整理事業位置図



凡例	
	賑わいのある市街地の基盤づくり
	岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした都市基盤づくり
	土地区画整理事業の実施が困難な地区

## 盛岡地区かわまちづくり事業の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川<sup>きたかみがわ</sup>、中津川<sup>なかつがわ</sup>及び雫石川<sup>しずくいしがわ</sup>）は、着実な整備が進められ、市街地に配慮した快適でうるおいのある水辺空間の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝しております。

その中でも北上川や中津川におきましては、平成21年5月に「盛岡地区かわまちづくり」支援制度として認定され、学識経験者や市民活動関係者などで構成された懇談会を開催しながら、水辺空間を活用した観光アクセスの整備、案内板の設置による利便性の向上など、市民や観光客の利用向上を図る内容が盛り込まれた「盛岡地区かわまちづくり計画（案）」が平成22年3月に策定されたところで

す。また、平成25年11月に同計画（案）の変更を行い、新たに、河川利用上の障害解消を図るための河道整正等の整備等を行うこととし、計画期間を平成29年度まで延長しております。

つきましては、引き続き国と盛岡市が協働で行う、「盛岡地区かわまちづくり」事業の促進について御配慮いただきたく要望いたします。

## 盛岡地区かわまちづくり事業促進要望図

### かわまちづくり支援制度（総合水系環境整備事業）

地域の創意工夫等を尊重し、地域との連携を強化しつつ水辺空間とまち空間の融合を図り、良好な空間形成を目指すことを目的に、市町村等が作成した計画をハード・ソフト両面から支援します。

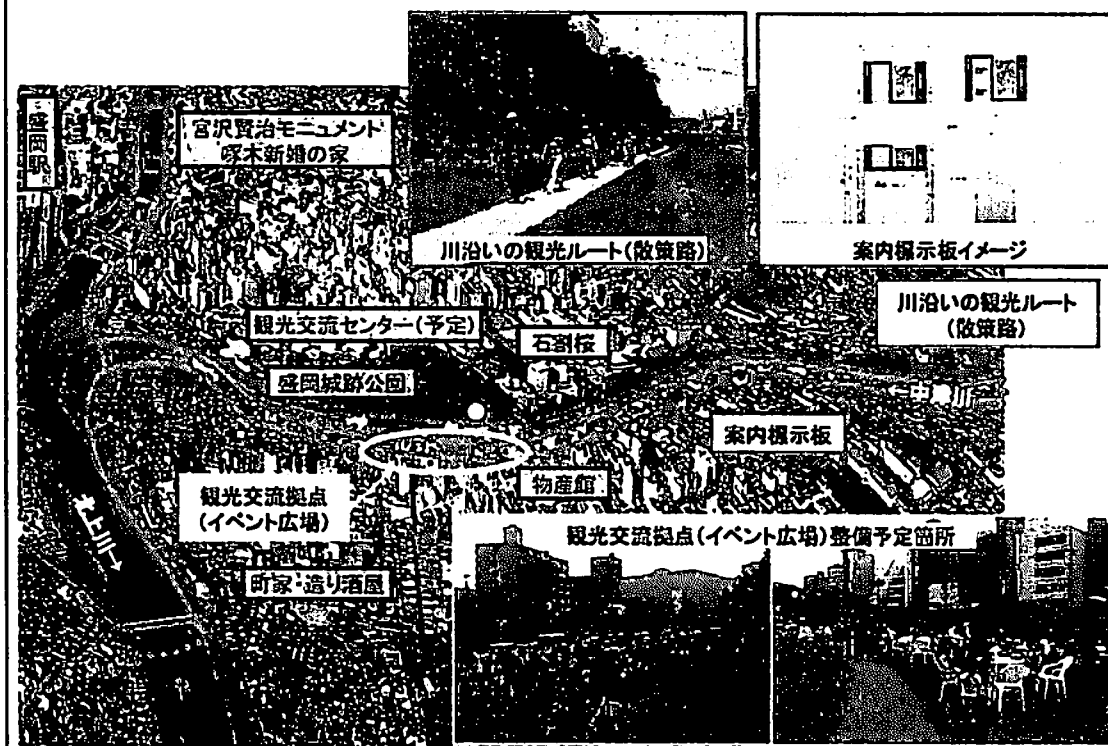
○ソフト面は、民間事業者が行う河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用（河川敷地占用許可準則の特例措置）を拡充する等により、地域づくりを積極的に支援します。

○ハード面は、まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援します。

#### 「盛岡地区かわまちづくり(北上川)」の取り組み事例

盛岡市では、中心市街地活性化計画や観光推進計画等に基づき、北上川・中津川及び隣接する盛岡城跡を中心としたまちづくりを進めています。

北上川や中津川は、市街地の観光資源と接するように流れているため、盛岡駅からの観光ルートを通って川沿いに整備するとともに、観光交流拠点（イベント広場等）を整備することで、まちの魅力をより一層高め、盛岡市が進める「歩いて楽しむ観光」を支援します。



#### 【総合水系環境整備事業】

◆事業主体

国

◆負担率

1/2

## 盛岡市公共下水道事業の推進について

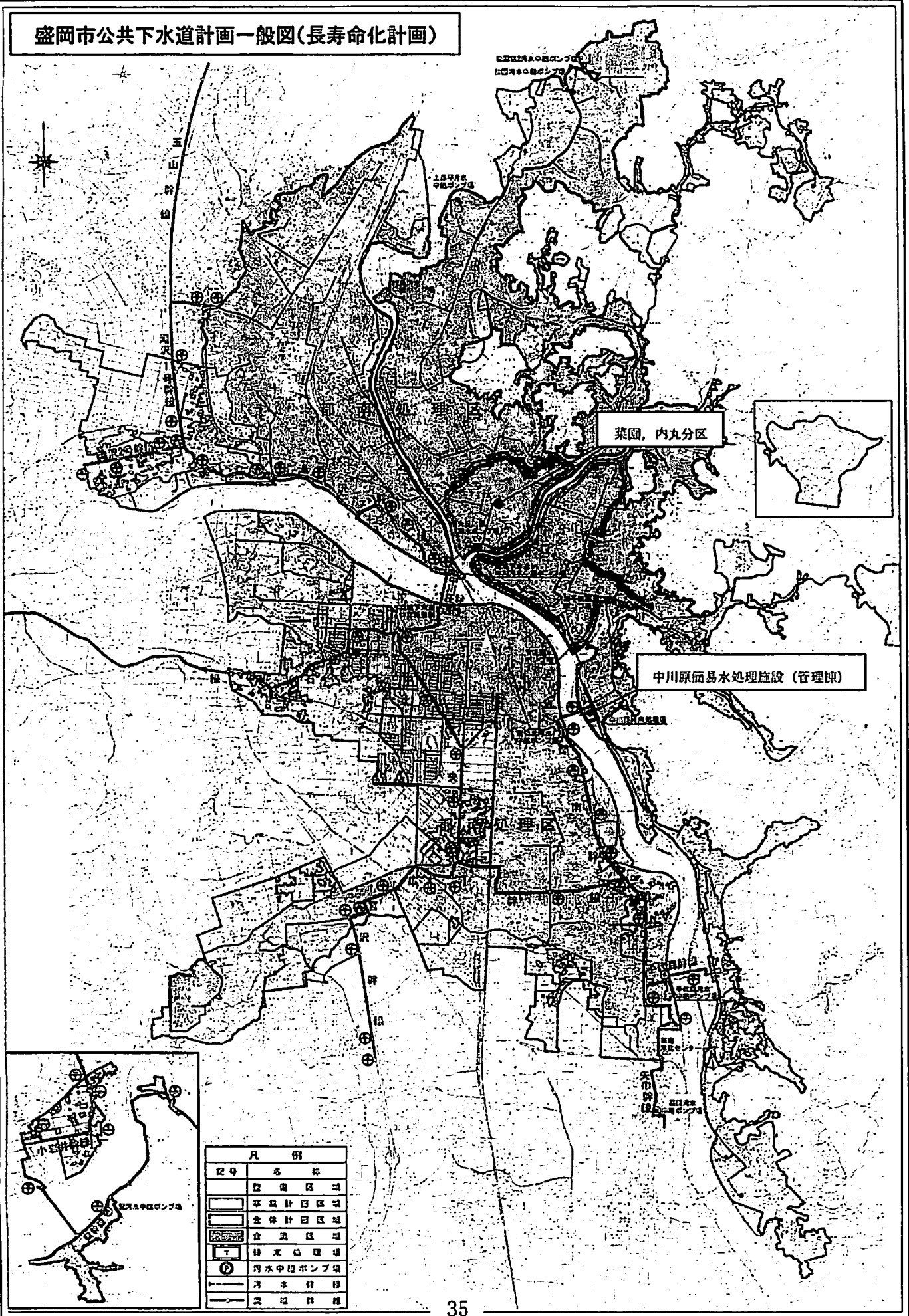
北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

盛岡市における汚水施設の整備につきましては、北上川上流流域関連公共下水道（都南処理区）の整備促進と処理区域の拡大に努め、平成26年度末における普及率は88.4%となっております。公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況で、さらに、耐用年数を超過している下水道施設の更新の課題も抱えており、耐震化も含めた改築更新の必要性が高まっている状況にあります。

また、雨水施設の整備については、災害の再発防止や甚大な災害の未然防止の観点から幹線整備及び面整備を順次進めているところで、整備率は60.8%となっております。浸水域解消の事業費が不足する一方で、施設の長寿命化計画や耐震性能向上のための投資についても、その必要性が急速に高まっている状況にあります。

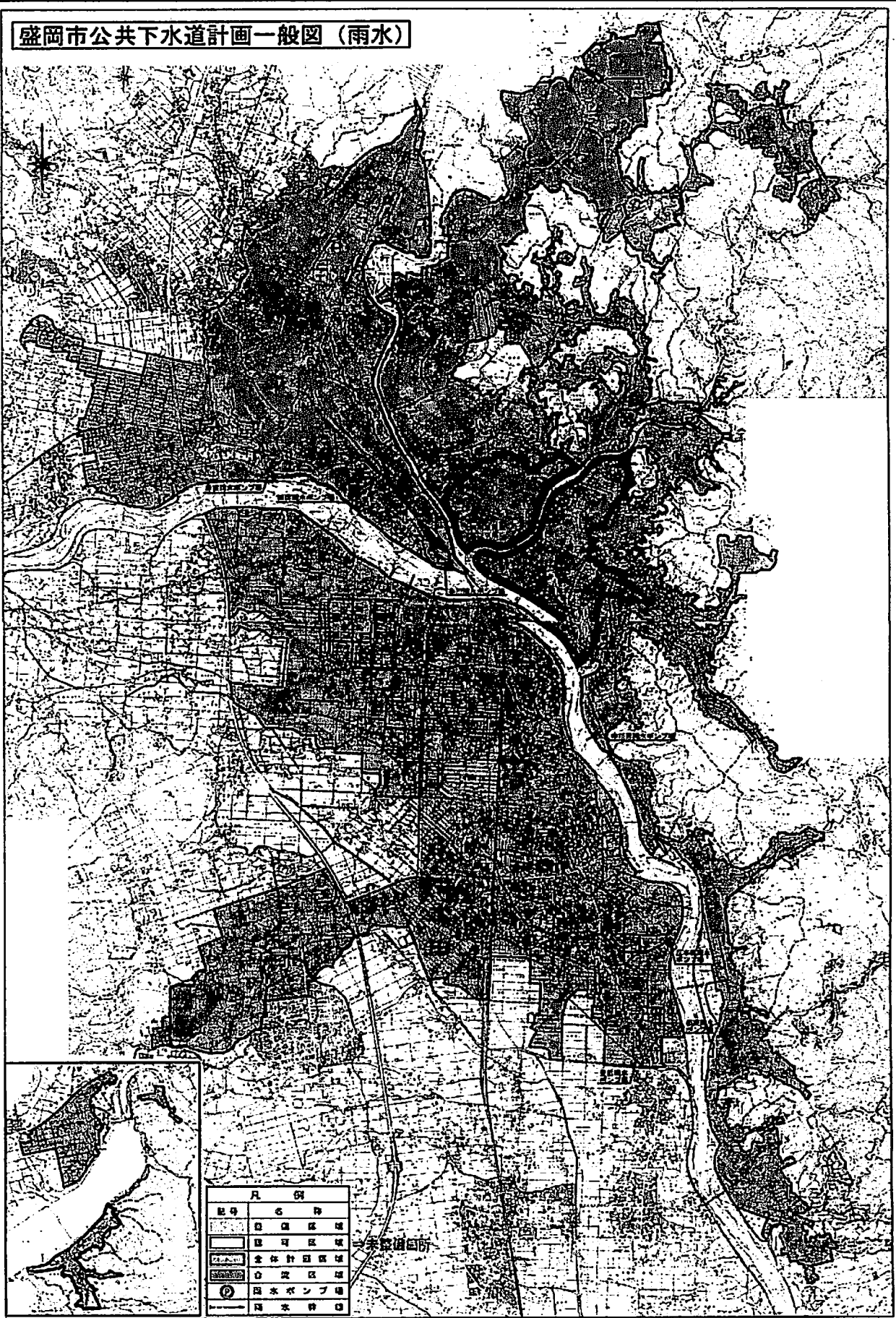
つきましては、引き続き盛岡市公共下水道事業を推進するため、事業費の確保について要望いたします。

盛岡市公共下水道計画一般図(長寿命化計画)



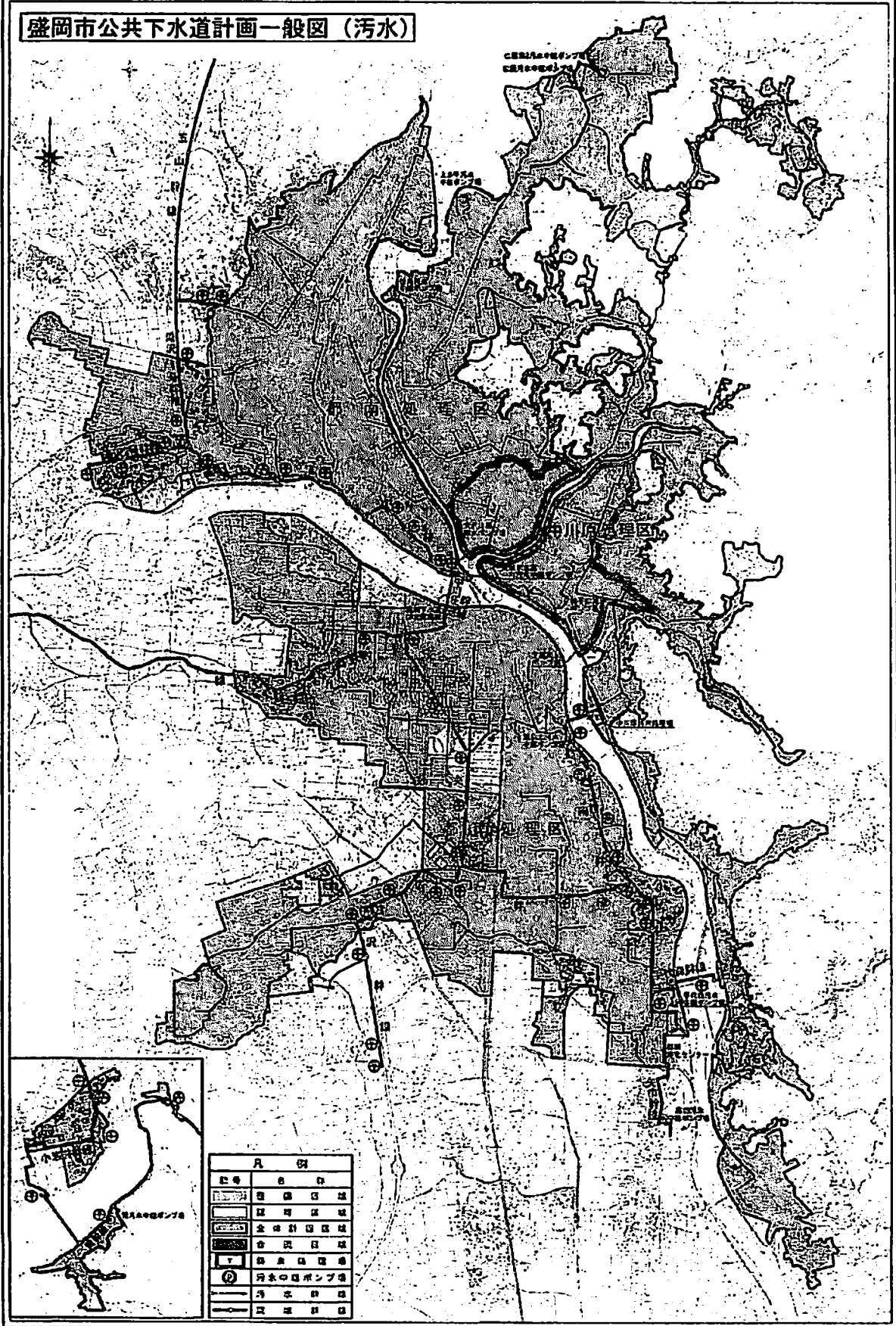


盛岡市公共下水道計画一般図（雨水）

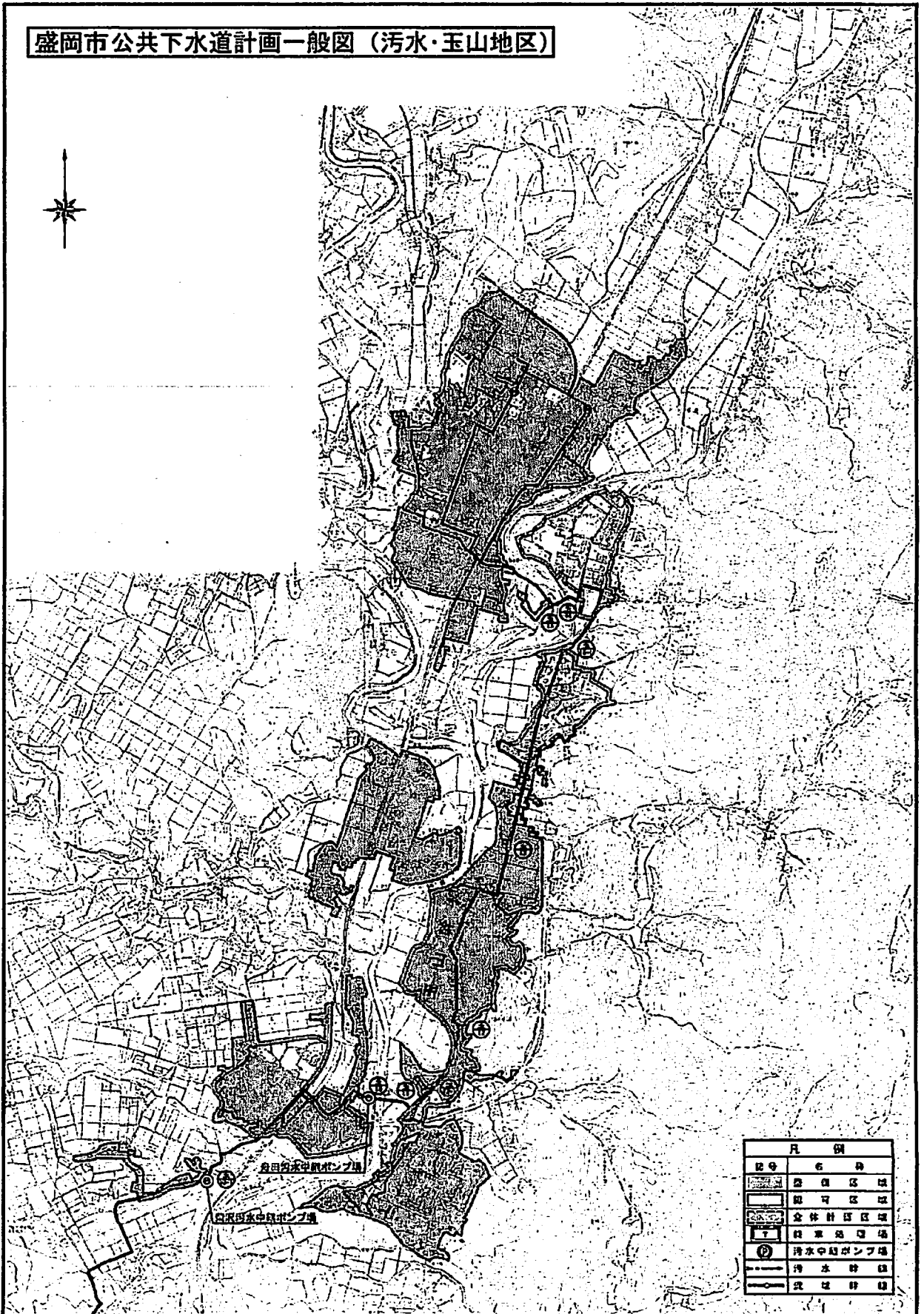


凡 例	
■	雨水区域
□	合流区域
▨	全体計画区域
○	雨水ポンプ場
—	雨水幹線

盛岡市公共下水道計画一般図 (汚水)



盛岡市公共下水道計画一般図（汚水・玉山地区）



凡 例	
図号	6 第
	整備区域
	認可区域
	全体計画区域
	設置地点
	汚水処理ポンプ場
	汚水幹線
	支線幹線

## 循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の 推進について

盛岡市は、健全で良好な水環境の創出を目指して、公共用水域の水質保全及び衛生的な生活環境の確保を図るため、「公共下水道」「農業集落排水」「浄化槽」の3事業により、汚水処理事業を推進しています。そのうち、公共下水道の事業計画区域及び農業集落排水の事業計画区域を除いた区域については、循環型社会形成推進交付金を利用し、浄化槽の整備を進めております。

また、近年の交付金制度への移行に伴う国費等の財源確保の困難性、人口減少等の社会経済情勢の変化、今後増大する汚水処理施設の改築・更新を踏まえ、より効率的に持続可能な汚水処理事業を推進するため、市では「盛岡市汚水処理基本計画」の策定を進めています。この計画においては、公共下水道の計画区域を縮小し、浄化槽による整備区域を拡大することとしています。

さらに、毎年のように、多くの市民から浄化槽設置の要望が寄せられていますが、その要望に対して応えることができない状況が続いています。特にも、平成26年度は、個人設置型浄化槽の補助金申請の受付開始日において、予算額を上回る件数の申込みがあり、多くの市民ニーズに対応出来ない結果となりました。

つきましては、循環型社会形成推進交付金の浄化槽分の拡大を図っていただくなど、盛岡市の浄化槽設置整備事業費の確保について要望いたします。

循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備区域図

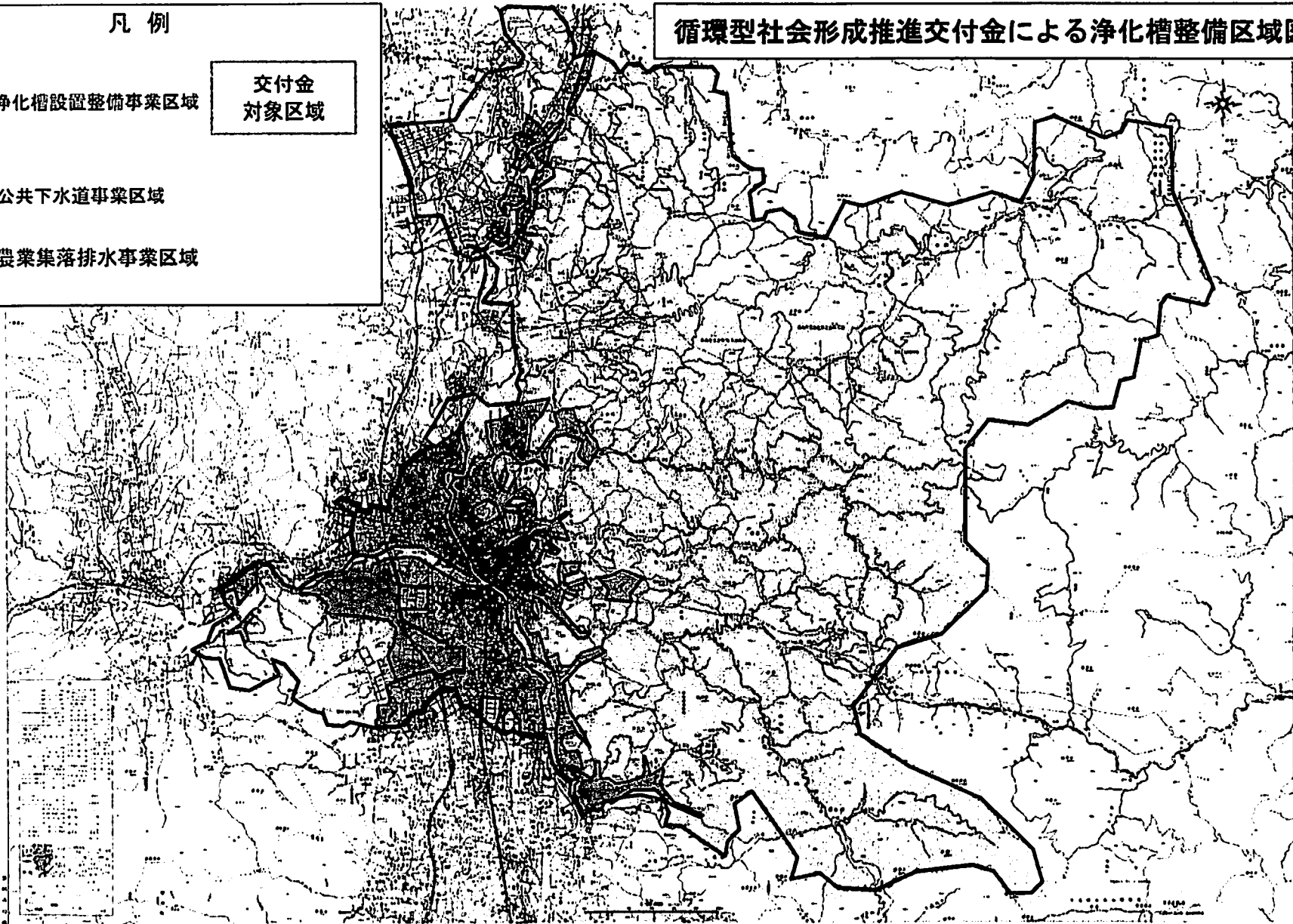
凡例

浄化槽設置整備事業区域

公共下水道事業区域

農業集落排水事業区域

交付金  
対象区域



## 廃止した廃棄物焼却施設の解体撤去工事に係る財政支援制度の拡充について

盛岡市では、廃止した2箇所の廃棄物焼却施設を抱えておりますが、このような廃止した廃焼却施設の解体を行うにあたって財政的な対応に苦慮しているところであります。

また、廃止した廃棄物焼却施設の解体撤去工事費については、循環型社会形成推進交付金において、廃焼却施設の跡地を利用して新たな廃棄物処理施設を整備する際に、当該廃焼却施設の解体事業に係る経費を含むことができるとされています。

しかしながら、盛岡市においては、これら廃止した焼却施設の跡地への新たな廃棄物処理施設の整備計画が無いため、当該交付金の対象とならない現状にあります。

つきましては、廃止した焼却施設跡地に新たな廃棄物処理施設の整備計画が無い場合の解体撤去工事についても、交付金の対象とする制度の拡充、あるいは、新たな財政支援制度を創設するなどの措置を講じますよう要望いたします。

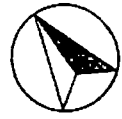
もりおかじょうあと  
国指定史跡盛岡城跡保存整備事業及び国指定  
し わ じょうあと  
史跡志波城跡保存整備事業の推進について

史跡盛岡城跡につきましては、都心の魅力を高め、中心市街地の活性化を図る重要な位置付けにあり、史跡整備によるまちづくりの推進が必要となっております。盛岡市のシンボルとして、市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれており、その保存整備に鋭意努力しているところでありますが、史跡の主要部分である石垣に著しい損傷の箇所があり、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和 59 年度から国庫補助事業として修理工事を進めてまいりました。

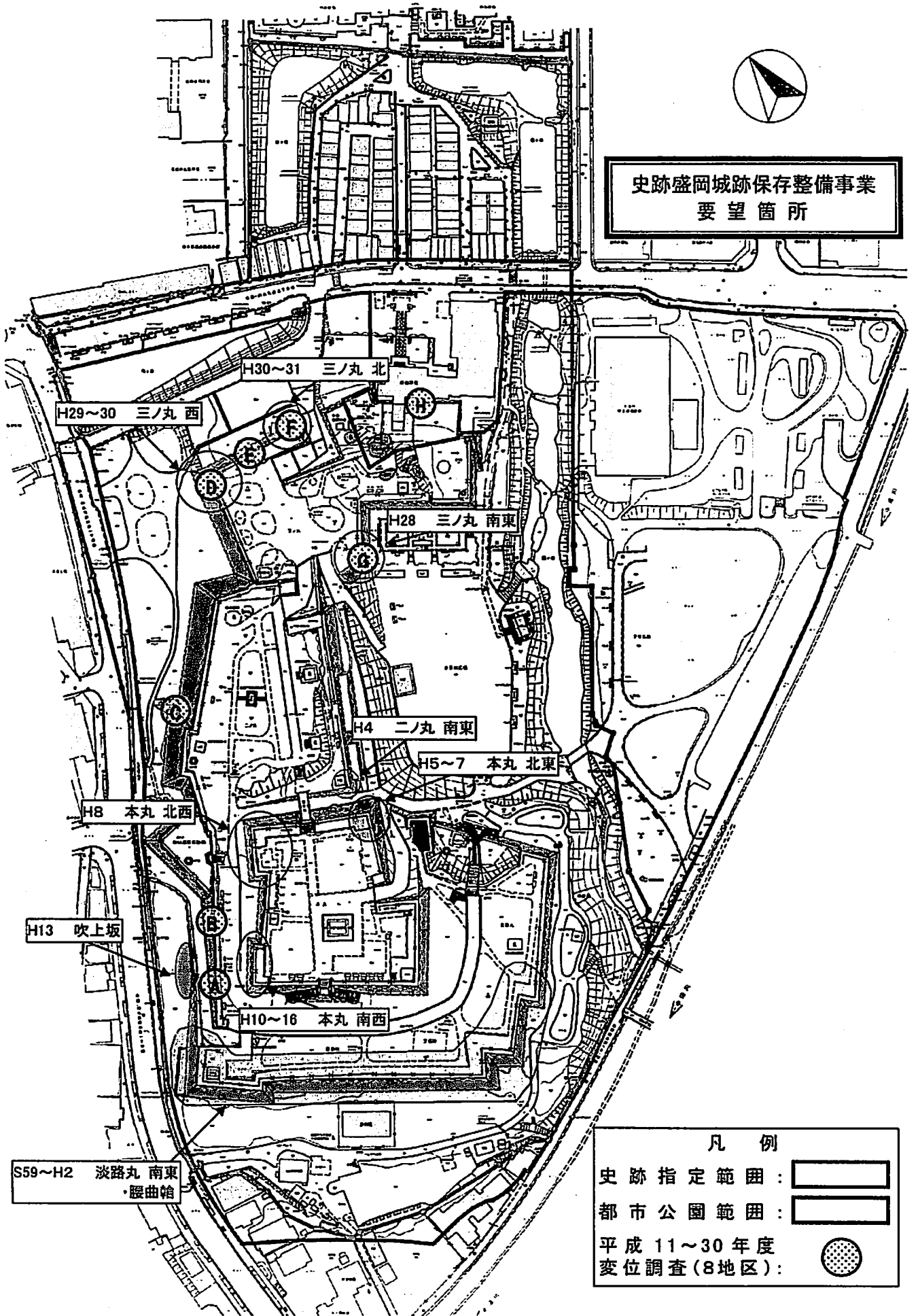
また、平成 23 年度には「史跡盛岡城跡保存管理計画」、平成 24 年度に「史跡盛岡城跡整備基本計画」を策定し、各種調査研究に基づいた復元整備や石垣の修復等の総合的な再整備等を進め、利活用の推進と、近世城郭としての歴史的風致の維持向上をより一層図っていく必要があります。

史跡志波城跡につきましては、用地取得事業を継続し史跡の保護に今後とも努めてまいります。また、史跡の有効活用を図るために、平成 9 年から志波城古代公園として開放しておりますが、東北の古代史を語るうえで欠かせない拠点史跡として、更なる整備の推進を市民が希望しております。

つきましては、国指定史跡盛岡城跡及び国指定史跡志波城跡の保存整備事業推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。



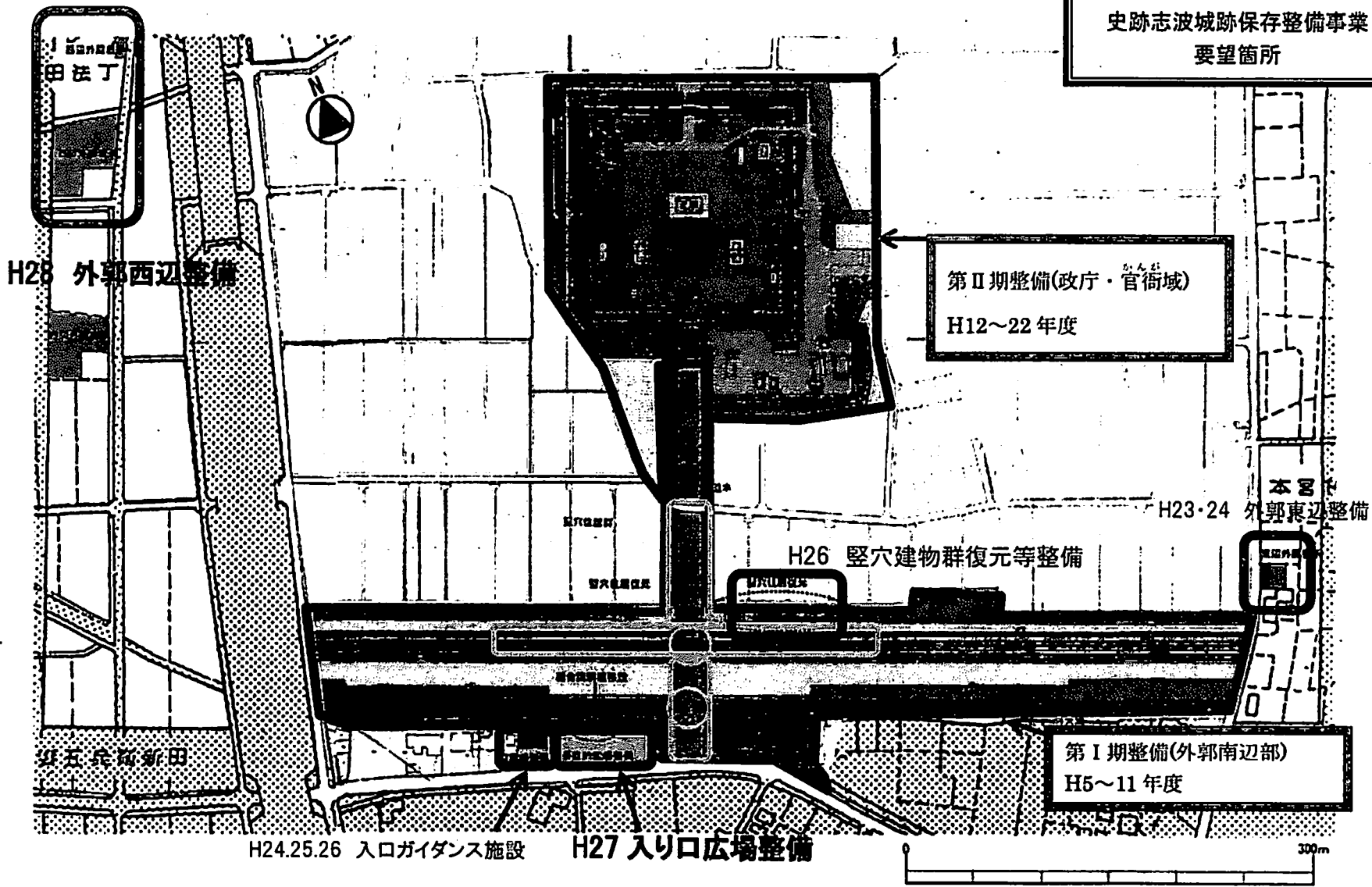
史跡盛岡城跡保存整備事業  
要望箇所



史跡盛岡城跡保存整備事業 事業計画図 (1:2,000)



史跡志波城跡保存整備事業  
要望箇所



史跡志波城跡 第三期保存整備事業(平成 23~28 年度) 年次計画図

# 県予算に対する統一要望事項

## スポーツ推進施策の充実強化について

近年、岩手県を本拠地として活動しているプロバスケットボールの岩手ビッグブルズやサッカーJ3のグルージャ盛岡などプロスポーツの活動が広がってきており、その支援について新たな対応が求められてきております。

また、2019ラグビーワールドカップでは、釜石市での開催が決定しており、復興の推進と地域振興に資するものとして、期待が高まっております。

岩手県におきましては、スポーツ推進施策は教育委員会が所管しておりますが、2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に向けては、知事部局に国体・障がい者スポーツ大会局を設置して取り組むとともに、2020東京オリンピック・パラリンピックに関連した事前合宿地誘致活動に向けては、推進本部を設置して鋭意対応していただいております。

本市におきましても、平成25年3月に策定した「スポーツの力が盛岡の未来を創る」を基本方針に掲げた盛岡市スポーツ推進計画の推進に積極的に取り組んでいるところであります。

つきましては、スポーツ施策は様々な面において多大な貢献が期待されており、地域活性化や地域振興につながるものでありますことから、県におきましては、スポーツ推進施策について更なる充実強化をされるよう次のことを要望いたします。

### 記

- 1 スポーツ推進体制について、地域振興及び活性化の観点から充実を図ること。
- 2 国のスポーツ基本法に基づきスポーツ施策を推進するため、県営施設の整備計画を含む新たなスポーツ推進計画を策定すること。
- 3 市が行うスポーツ施設の高規格化整備に関し、新たな財政支援策を講じること。
- 4 岩手県内に本拠地を置くプロスポーツに対する具体的な支援策を講じること。

## 社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本整備総合事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の将来像実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備や「もりおか交通戦略」による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額を確保できますよう国への働きかけと適正な配分について要望いたします。

## 一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100Km の路線であり、一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸を形成し、岩手県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

特にも、宮古盛岡横断道路は、宮古市を中心とした三陸沿岸地区と盛岡都市圏との強力な連携を促進することにより、産業経済の活性化とあわせて、三陸沿岸地区の早期復興を支援する道路でもあります。平成 24 年度から、新たに宮古～箱石間、平津戸・岩井～松草間、区界～築川間の 3 工区 48Km が本格的に事業着手され、平成 25 年 3 月には、「築川道路」が供用開始されたところであり、平成 25 年度には、(仮称)新川目トンネルが貫通するなど、着実に事業が進められているところであります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

この中において、一般国道 106 号「都南川目道路」は、東北縦貫自動車道とのアクセスの強化、盛岡市中心部へのアクセス向上や、高次医療施設への救急搬送を担う重要な区間ともなっております。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築し、豊かな地域資源を活かした地域づくりの実現と、「ひと・まち・未来が輝き 世界につながる盛岡」の実現のために、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について国に働きかけていただきたく要望いたします。

また、復興支援道路の整備予算は、平成 28 年度以降も通常予算と別枠で確保し、新たな費用の負担を生じさせないよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

## 一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担い、また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、地域の特性を活かした産業の活性化を図り、経済の好循環を創出する重要な路線であります。

東日本大震災からの国を挙げての復興に向けた取組により、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は復興支援道路として位置づけられ、宮古～箱石間、平津戸・岩井～松草間、区界～築川の約 48 km につきましても、平成 24 年度から本格的に事業着手され、三陸沿岸地区の復興への大きな一歩となったところであります。

一方、復興予算につきましては、未だ平成 28 年度以降の予算の見通しについては明らかになっていないところでございます。

つきましては、本市の「ひと・まち・未来が輝き 世界につながる盛岡」の実現のため、また、東日本大震災からの早期復興に向け、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携により北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等の促進を図り、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、豊かな地域資源を活かした地域づくりを実現するため、次のことを国に働きかけていただきたく要望いたします。

### 記

- 1 一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図ること。
- 2 復興支援道路の整備予算は、通常の前算と別枠で確保し、新たな費用の負担を生じさせないこと。
- 3 一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」については、国が直轄で管理すること。

## 一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の 2 車線供用区間の 4 車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南へ の南進について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、一般国道 106 号と連絡し、秋田市～盛岡市～宮古市を結ぶ地域連携軸の形成、盛岡都市圏西側の環状道路の一部の機能を担う重要な路線となっております。

特に、復興支援道路として整備が行われている一般国道 106 号とのアクセスにおいては、三陸沿岸地区の復興支援において重要な役割を担う路線であるとともに、災害時の日本海側の支援道路としても必要不可欠な路線となっております。

つきましては、秋田方面へのアクセス強化を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線までの供用に引き続き、2 車線供用区間について、4 車線化整備に着手していただきますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

また、一般国道 4 号は、三陸沿岸地区の支援においても基幹となる路線であり、盛岡都市圏の救急搬送や物流の面でも重要な役割を担う路線であります。

しかしながら、一般国道 4 号の主要地方道上米内湯沢線以南においては、慢性的な渋滞が発生しているとともに、矢巾町においては、三次救急医療を担う岩手医科大学附属病院の移転が数年後に予定されている状況であります。

つきましては、一般国道 4 号の混雑緩和と県内地域医療の中核を担う医療機関へのアクセス確保を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線以南への延伸について国に働きかけていただきたく要望いたします。

## 道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、学校、警察、道路管理者による通学路の緊急合同点検結果を踏まえた交通安全施設の整備が急務となっております。

また、市街地を3河川（北上川、中津川及び雫石川）が流れ、多くの橋を有しておりますが老朽化しており、このほど制定された「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」を踏まえた、災害時にも対応した適切な長寿命化対策が課題となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進に加え、道路インフラの老朽化対策として、予算の安定的な確保及び人材育成のための研修制度等の充実について国に働きかけていただきたく要望いたします。

区分	路線名	要望地区	工種
継続	津志田白沢線	永井地区	道路改築
〃	谷地頭線	厨川地区	〃
〃	岩手公園開運橋線	菜園地区	交通安全
〃	東中野門線	東中野地区	〃
〃	南大橋明治橋線	鉾屋町地区	〃
〃	岩手飯岡駅東西自由通路	永井地区	〃
〃	桝沢橋線	玉山区好摩地区	〃



## 都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路の整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関が有効に機能しない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接市町への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、都市局所管盛岡市街路事業の着実な推進についてご配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>なしのさちようかみよない</small> 梨木町上米内線	梨木町地区外	道路改築
〃	<small>しりおかえきみなみおどおり</small> 盛岡駅南大通線	<small>おおさかわら</small> 大沢川原地区	〃
〃	<small>めいじばしおおさかわら</small> 明治橋大沢川原線	大通地区外	〃

## XRAINの整備拡大等について

国土交通省が運用する「XRAIN (XバンドMPレーダネットワーク)」は、局地的な大雨や集中豪雨についても詳細に、かつ、瞬時に観測することができる機能を備えており、岩手県内においては一関市に設置されておりますが、盛岡市及び周辺地域はその観測範囲外となっております。

盛岡市及び周辺地域においては、平成25年に、総雨量が100ミリを超える大雨や台風による災害により大きな被害が発生しており、これらの災害による犠牲者はなかったものの、住民の避難があと少し遅れていたら大惨事となった地域もあります。

また、全国各地においても、多くの犠牲者を出した平成26年8月の広島市の大規模な土砂災害をはじめ、局所的かつ短時間での大雨に伴う災害が数多く発生しております。

局地的な大雨や集中豪雨に伴う災害が予想される場合には、迅速な住民避難と適切な水防活動が必要であり、危険度予測の高精度化によるきめ細やかな降雨情報の把握が不可欠となります。

つきましては、盛岡市及び周辺地域を観測範囲とする「XRAIN (XバンドMPレーダネットワーク)」の整備等災害対策の推進について国に働きかけていただきたく要望いたします。

## 盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通渋滞が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

また、一般県道<sup>しぶたみかわまた</sup>渋民川又線・主要地方道盛岡<sup>もりおおかんじょう</sup>環状線及び一般県道<sup>おおぶけこうま</sup>大更好摩線・好摩<sup>こうまていしやじょう</sup>停車場線の未整備区間につきましては、連続した安全な歩行空間の確保を図るため、歩道の設置が必要となっております。

つきましては、盛岡市内の県道の整備促進について要望いたします。

区分	路線名	要望地区
継続	一般県道 <sup>おおぶけゆうとくた</sup> 大ヶ生徳田線	徳田橋
〃	一般県道 <sup>しぶたみかわまた</sup> 渋民川又線・主要地方道盛岡 <sup>もりおおかんじょう</sup> 環状線	玉山区 <sup>もんぜんじ</sup> 門前寺地区、 <sup>しらさわ</sup> 白沢地区、 <sup>たかこう</sup> 鷹高地区、川又地区
〃	一般県道大更好摩線・好摩停車場線	玉山区好摩地区
〃	都市計画道路 向中野 <sup>むかいなかの</sup> 安倍 <sup>あべ</sup> 館 <sup>たて</sup> 線	<sup>せんぼく</sup> 仙北一丁目地区 <sup>ぜんくねん</sup> 前九年二丁目～ <sup>かみどう</sup> 上堂一丁目地区
〃	都市計画道路 盛岡 <sup>ながたちょう</sup> 駅長田町線	長田町地区外
〃	都市計画道路 盛岡 <sup>もり</sup> 駅 <sup>おおはし</sup> 本宮線	杜の大橋

**盛岡市内の県道整備促進に係る要望箇所図**

滝沢市

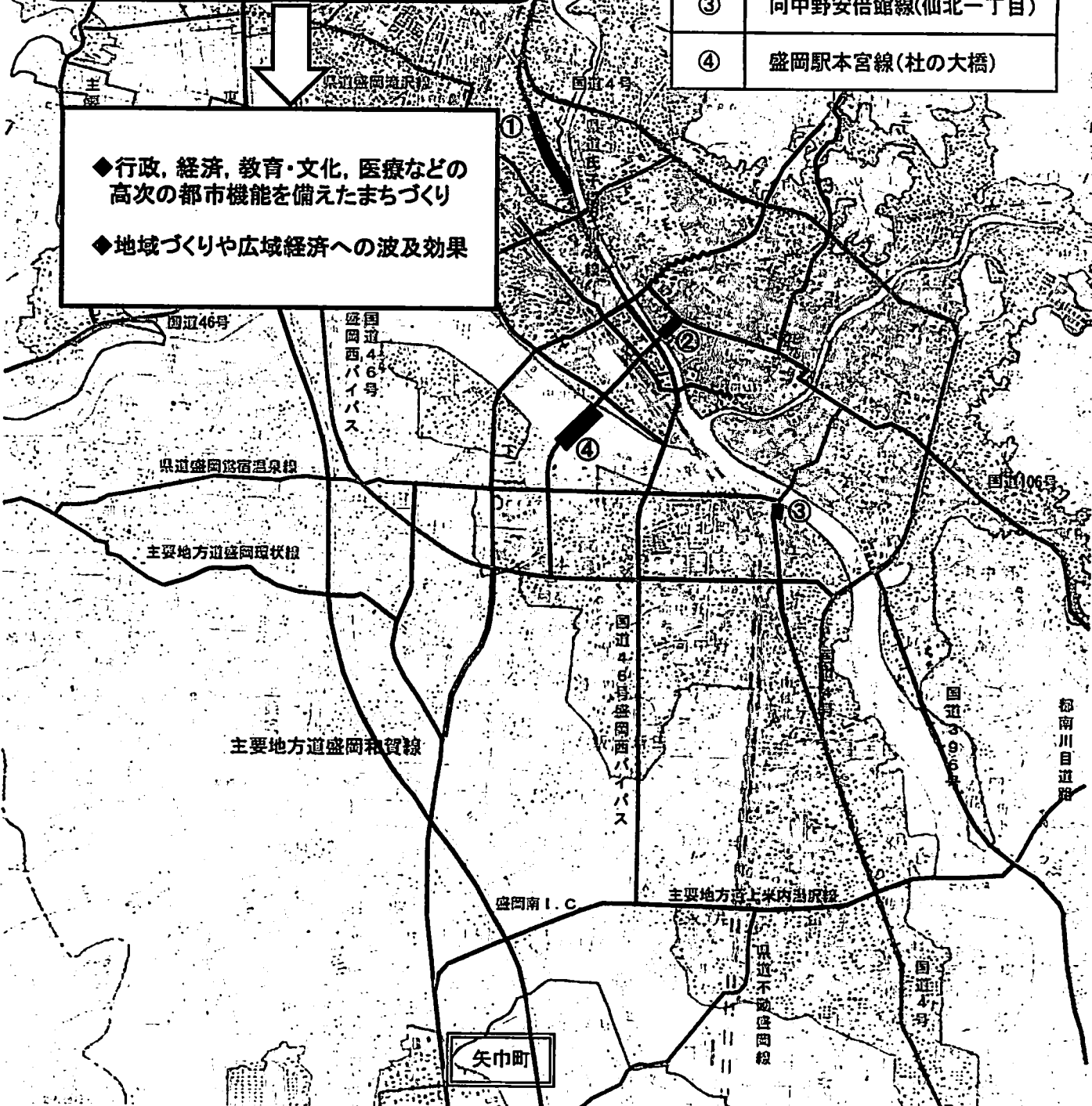
**<整備効果>**

- ◆ 中心市街地に流入する区間に恒常的に発生する交通混雑の緩和
- ◆ 幹線道路の整備による円滑な交通の確保

都市計画道路	
番号	路線名等
①	向中野安倍館線(上堂地区)
②	盛岡駅長田町線
③	向中野安倍館線(仙北一丁目)
④	盛岡駅本宮線(杜の大橋)

◆ 行政, 経済, 教育・文化, 医療などの高次の都市機能を備えたまちづくり

◆ 地域づくりや広域経済への波及効果



## 岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川木賊川<sup>とくさがわ</sup>では、平成 14 年 7 月の台風により 115 戸の床上・床下浸水被害、平成 19 年 9 月の大雨では避難勧告の発令、また、一級河川北上川<sup>きたかみがわ</sup>及び一級河川松川<sup>まつがわ</sup>においては、平成 25 年 9 月に発生した台風により、86 戸の床上・床下浸水をはじめ道路や農地への冠水、河川護岸の崩壊など甚大な被害が生じているなど、住民に大きな不安を与えております。

また、被害にあった玉山区においては、早期の災害復旧と抜本的な河川改修により市民の安全・財産の確保が求められております。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るため、これら 3 河川の改修事業の促進について要望いたします。

## 都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川<sup>みなみかわ</sup>南川は、沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えている実情にあります。

また、盛岡南新都市土地区画整理事業の完工に伴い、河川改修の早期整備が強く要望されております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

## やながわ 築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業につきましては、岩手県御当局の御尽力により、本年5月に本体工事に着手するなど、着実に進展しているところであり、深く感謝いたします。

一級河川築川は、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

## 急傾斜地崩壊対策事業の促進について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業が着実に実施されておりますことは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

しかしながら、平成23年3月に発生した東北地方太平洋沖地震やその後の余震により、土砂災害危険箇所の地盤が広範囲に緩み、大雨や地震による土砂災害の発生が懸念されております。

特に、「安倍館地区」では、要望箇所に加え、隣接する箇所においてがけ崩れが発生するなど、予断を許さない状況となつているとともに、平成25年8月に発生した大雨・洪水により、<sup>つなぎ</sup> 繫地区の急傾斜地の一部斜面が崩落するなど、地域住民の安全確保が必要となっております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業の「安倍館地区」、<sup>やまがし</sup>「山岸地区」の新規事業の採択、及び「<sup>しもよない</sup>下米内二丁目地区」、<sup>さくらやま</sup>「繫地区」の事業促進、並びに「桜山（その3）地区」の調査設計の実施について要望いたします。

また、平成26年1月には、改正土砂法が施行されましたことから、危険箇所の基礎調査の早期完了と、速やかな結果の公表について要望いたします。



## 盛岡市土地区画整理事業の推進について

土地区画整理事業は、盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしてきたものの、少子高齢化・人口減少社会の進展や事業費確保、保留地等の土地処分価格の下落、事業の長期化などにより生活環境の改善が進まない状況にあることから、事業計画の見直しが求められております。

このような状況を改善するため、平成 24 年度から、関係権利者との意見交換会を重ね、事業区域の縮小を含む大幅な見直しに取り組んでいます。

しかしながら、土地区画整理事業区域の縮小により事業費を削減しても多額の事業費が見込まれ、同時に、土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域の生活環境改善を早期に行う必要があります。

つきましては、盛岡市の土地区画整理事業の推進と土地区画整理事業によらない区域の生活環境改善推進について御配慮いただくとともに、国に働きかけていただきたく要望いたします。

	地区名	おおた 太田	どうみょう 道明	となんちゅうおうだいさん 都南中央第三
現計画	施行面積 (ha)	77.2	70.6	44.0
	事業期間	H5～H34 (清算H39)	H15～H27 (清算H32)	H12～H31 (清算H36)
	全体事業費 (百万円)	27,003	17,290	10,900
	今後の見通し	～H36まで (9年)	～H77まで (50年)	～H41まで (14年)
	残事業費 (百万円)	9,086	14,922	6,123
見直し後	施行面積 (ha)	77.2 (区画整理 77.2)	70.6 (区画整理 21.7) (区画整理外 48.9)	44.0 (区画整理 26.5) (区画整理外 17.5)
	今後の見通し	～H35まで (8年)	～H37まで (10年)	～H35まで (8年)
	残事業費 (百万円)	9,086 (区画整理 9,086)	6,136 (区画整理 2,742) (区画整理外 3,394)	3,951 (区画整理 3,363) (区画整理外 588)

見直しによる削減額（現計画の残事業費－見直し後の残事業費） 10,958 百万円

## 循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の 推進について

盛岡市は、健全で良好な水環境の創出を目指して、公共用水域の水質保全及び衛生的な生活環境の確保を図るため、「公共下水道」「農業集落排水」「浄化槽」の3事業により、汚水処理事業を推進しています。そのうち、公共下水道の事業計画区域及び農業集落排水の事業計画区域を除いた区域については、循環型社会形成推進交付金を利用し、浄化槽の整備を進めております。

また、近年の交付金制度への移行に伴う国費等の財源確保の困難性、人口減少等の社会経済情勢の変化、今後増大する汚水処理施設の改築・更新を踏まえ、より効率的に持続可能な汚水処理事業を推進するため、市は「盛岡市汚水処理基本計画」の策定を進めています。この計画においては、公共下水道の計画区域を縮小し、浄化槽による整備区域を拡大することとしています。

さらに、毎年のように、多くの市民から浄化槽設置の要望が寄せられています。その要望に対して応えることができない状況が続いています。特に、平成26年度は、個人設置型浄化槽の補助金申請の受付開始日において、予算額を上回る件数の申込みがあり、多くの市民ニーズに対応出来ない結果となりました。

つきましては、循環型社会形成推進交付金の浄化槽分の拡大を図っていただくなど、盛岡市の浄化槽設置整備事業費の確保について要望いたします。

# 平成 27 年度 国・県予算要望成果

(平成 27 年 5 月 18 日現在)

## 平成 27 年度国予算要望成果

注：件名欄に（国，県）とあるのは，国及び県の両方に要望した項目です。

No.	件名	要望成果			
1	社会資本整備総合交付金事業の推進について (国，県)	(単位：千円)			
		要望計画名	要望額	配分額 (※)	配分額 ／ 要望額
		北東北の交流拠点としての快適な都市基盤づくりと盛岡市民が安全で安心に通行できる道づくり	281,050	152,557	54.3%
		もりおか交通戦略の推進	746,100	276,145	37.0%
		賑わいのある市街地の基盤づくり	2,011,300	613,906	30.5%
		岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	276,100	152,728	55.3%
		盛岡市における健全な水環境・良好な水循環の創出	257,000	178,350	69.4%
		盛岡の新都市にふさわしいゆとりと うるおいのある魅力的なまちづくり	179,120	125,500	70.1%
		緑が文化になるまち‘盛岡’の創出 と保全	79,224	26,000	32.8%
		岩手県地域における住宅セーフティ ネットの構築と住環境の整備（地域 住宅計画）	695,048	367,385	52.9%
		北東北の交流拠点としての快適な都市基盤づくりと盛岡市民が安全で安心に通行できる道づくり（防災・安全）	443,443	292,257	65.9%
		岩手県内における安心安全に通行できる通学路の整備	606,100	424,270	70.0%
		いわての社会資本の事前防災・減災 対策と戦略的な維持管理	146,190	117,532	80.4%
		いわての社会資本の事前防災・減災 対策と戦略的な維持管理（総合流域 防災事業）	5,000	5,000	100.0%
		いわての社会資本の事前防災・減災 対策と戦略的な維持管理（都市基盤 河川改修事業）	95,000	90,000	94.7%
良好な生活環境と健全な下水道の創出（防災・安全）	610,500	210,000	34.4%		
盛岡市宅地耐震化推進事業	2,100	2,100	100.0%		
盛岡市安心で安全な都市公園づくり （防災・安全）	90,648	74,000	81.6%		

No.	件名	要望成果			
				岩手県安全で安心できるすまいづくり・まちづくり	32,136
		合計	6,556,059	3,139,866	47.9%
2	一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について (国, 県)	<p>平成 27 年度事業概要</p> <p>1 事業費：3,340,000 千円</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 調査推進：道路設計, 用地調査</p> <p>(2) 用地買収推進：手代森地区 0.2ha, 支障移転補償</p> <p>(3) 工事推進：トンネル工事 (手代森トンネル延長 2,610m) 舗装工事, 道路付属物工事 (田の沢地区延長 2.6km)</p> <p>3 事業等進捗率</p> <p>用地進捗率 約 99%</p> <p>事業進捗率 約 62%</p>			
3	一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路 (復興支援道路)」の整備促進及び直轄指定区間編入について (国, 県)	<p>平成 27 年度事業概要</p> <p>1 事業費：7,790,000 千円</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 調査推進：道路・構造物設計, 埋蔵文化財調査, 用地調査</p> <p>(2) 用地買収推進：区界, 築川地区 5.0ha, 支障移転補償</p> <p>(3) 工事推進：橋梁工事 (去石跨線橋下部工 延長 207m) トンネル工事 (新区界トンネル 延長 4,998m, 築川トンネル 延長 1,582m) 改良工事 (区界～築川地区 延長 0.5km)</p> <p>3 事業等進捗率</p> <p>用地進捗率 約 73%</p> <p>事業進捗率 約 22%</p>			
4	一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の 2 車線共用区間の 4 車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について (国, 県)	<p>○平成 27 年度事業概要</p> <p>1 事業費：170,000 千円</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 調査推進：道路設計</p> <p>(2) 用地買収推進：支障移転補償</p> <p>(3) 工事推進：改良工事 (本宮～下太田地区延長 0.8 km)</p> <p>3 事業等進捗率</p> <p>用地進捗率 100%</p> <p>事業進捗率 約 73%</p>			

No.	件名	要望成果																																																
5	一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	<p>平成27年度事業概要</p> <p>1 事業費：1,189,000千円</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 調査推進：道路設計</p> <p>(2) 用地買収促進：支障移転補償</p> <p>(3) 工事推進：橋梁工事（巢子橋上部工 延長13m） 改良舗装工事, 道路付属物工事 （厨川～巢子地区 延長3.6km）</p> <p>※平成27年度開通予定</p>																																																
6	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について (国, 県)	<p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">区分</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">要 望 内 容</th> <th rowspan="2" style="width: 20%;">要望成果</th> </tr> <tr> <th style="width: 40%;">路 線 名</th> <th style="width: 15%;">工 種</th> <th style="width: 15%;">要 望 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>岩手飯岡駅南公園線外</td> <td>道路改築</td> <td style="text-align: right;">140,000</td> <td style="text-align: right;">100,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>岩手公園開運橋線外</td> <td>交通安全</td> <td style="text-align: right;">90,000</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>三本柳線</td> <td>〃</td> <td style="text-align: right;">60,000</td> <td style="text-align: right;">35,800</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>東中野門線</td> <td>〃</td> <td style="text-align: right;">40,000</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>南大橋明治橋線</td> <td>〃</td> <td style="text-align: right;">60,000</td> <td style="text-align: right;">29,400</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>柗沢橋線</td> <td>〃</td> <td style="text-align: right;">180,000</td> <td style="text-align: right;">180,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>岩手飯岡駅東西自由通路</td> <td>〃</td> <td style="text-align: right;">28,000</td> <td style="text-align: right;">28,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">598,000</td> <td style="text-align: right;">423,200</td> </tr> </tbody> </table>	区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	岩手飯岡駅南公園線外	道路改築	140,000	100,000	〃	岩手公園開運橋線外	交通安全	90,000	20,000	〃	三本柳線	〃	60,000	35,800	〃	東中野門線	〃	40,000	20,000	〃	南大橋明治橋線	〃	60,000	29,400	〃	柗沢橋線	〃	180,000	180,000	〃	岩手飯岡駅東西自由通路	〃	28,000	28,000	計			598,000	423,200
区分	要 望 内 容			要望成果																																														
	路 線 名	工 種	要 望 額																																															
継続	岩手飯岡駅南公園線外	道路改築	140,000	100,000																																														
〃	岩手公園開運橋線外	交通安全	90,000	20,000																																														
〃	三本柳線	〃	60,000	35,800																																														
〃	東中野門線	〃	40,000	20,000																																														
〃	南大橋明治橋線	〃	60,000	29,400																																														
〃	柗沢橋線	〃	180,000	180,000																																														
〃	岩手飯岡駅東西自由通路	〃	28,000	28,000																																														
計			598,000	423,200																																														
7	都市局所管盛岡市街路事業の推進について (国, 県)	<p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">区分</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">要 望 内 容</th> <th rowspan="2" style="width: 20%;">要望成果</th> </tr> <tr> <th style="width: 40%;">路 線 名</th> <th style="width: 15%;">工 種</th> <th style="width: 15%;">要 望 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>梨木町上米内線</td> <td>道路改築</td> <td style="text-align: right;">627,000</td> <td style="text-align: right;">33,519</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>盛岡駅南大通線</td> <td>〃</td> <td style="text-align: right;">150,000</td> <td style="text-align: right;">64,200</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>明治橋大沢川原線</td> <td>〃</td> <td style="text-align: right;">467,000</td> <td style="text-align: right;">310,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">1,244,000</td> <td style="text-align: right;">407,719</td> </tr> </tbody> </table>	区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	梨木町上米内線	道路改築	627,000	33,519	〃	盛岡駅南大通線	〃	150,000	64,200	〃	明治橋大沢川原線	〃	467,000	310,000	計			1,244,000	407,719																				
区分	要 望 内 容			要望成果																																														
	路 線 名	工 種	要 望 額																																															
継続	梨木町上米内線	道路改築	627,000	33,519																																														
〃	盛岡駅南大通線	〃	150,000	64,200																																														
〃	明治橋大沢川原線	〃	467,000	310,000																																														
計			1,244,000	407,719																																														

No.	件名	要望成果																												
8	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	<p>○ 河道内樹木群の「適切な管理」として、樹木伐採を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ H25年度の樹木伐採 (153,367 m<sup>2</sup>) <ul style="list-style-type: none"> <li>北上川 129.8k+125m~131.2k(左) 110,420 m<sup>2</sup></li> <li>130.8k+100m~130.8k+140m(右) 627 m<sup>2</sup></li> <li>131.0k+30m~131.4k+100m(右) 42,320 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> <li>・ H26年度の樹木伐採 (141,000 m<sup>2</sup>) <ul style="list-style-type: none"> <li>雫石川 0.2k+73m~2.0k+146m(左) 141,000 m<sup>2</sup></li> </ul> </li> <li>・ H27年度も引き続き樹木伐採を実施予定。</li> </ul> <p>○ 見前地区の質的堤防整備L=2,290mの内、100mについては、平成25年8月9日出水の災害復旧事業として平成26年度に対応済み。</p>																												
9	岩手県管理河川改修事業の促進について (国、県)	<p>1 「木賊川河川改修事業」 H27 事業費 20,000 千円 用地買収, 第二遊水地工事 一式</p> <p>2 「北上川・松川災害復旧事業」</p> <p>① 「北上川」 H26 事業費 116,354 千円 災害復旧 5箇所 (H25~H27) 施工延長 326.5m</p> <p>② 「松川」 H26 事業費 635,409 千円 災害復旧 9箇所 (H25~H27) 施工延長 2,106.1m</p> <p>3 「北上川・松川河川改修事業」 H27 事業費 20,000 千円 測量設計 一式</p> <p>4 「北上川県単治水施設整備事業」 H26 事業費 7,625 千円 測量 一式 (H25からの繰越) H27 事業費 23,000 千円 設計 一式 (H26からの繰越15,000千円含む)</p>																												
10	都市基盤河川改修事業の推進について (国、県)	<p>1 都市基盤河川改修事業費 (南川：盛岡市実施分)</p> <table border="0"> <tr><td>H27 事業費</td><td>270,000 千円</td></tr> <tr><td>(内訳) 函渠工 (延長15m)</td><td>94,000 千円</td></tr> <tr><td>上層護岸工 (延長330m)</td><td>73,000 千円</td></tr> <tr><td>JR横断設計</td><td>32,000 千円</td></tr> <tr><td>用地費</td><td>68,500 千円</td></tr> <tr><td>補償金</td><td>1,000 千円</td></tr> <tr><td>測量等一式</td><td>1,500 千円</td></tr> </table> <p>2 総合流域防災事業費 (南川：岩手県実施分) (参考)</p> <table border="0"> <tr><td>H26 県事業</td><td>1,870 千円</td></tr> <tr><td>(内訳) 台帳整備一式</td><td>1,870 千円</td></tr> <tr><td>付帯施設工一式 (H25 繰越)</td><td>14,902 千円</td></tr> <tr><td>H27 県事業</td><td>90,500 千円</td></tr> <tr><td>(内訳) 用地補償費一式</td><td>18,000 千円</td></tr> <tr><td>函渠工一式</td><td>69,000 千円</td></tr> <tr><td>台帳整備一式</td><td>3,500 千円</td></tr> </table>	H27 事業費	270,000 千円	(内訳) 函渠工 (延長15m)	94,000 千円	上層護岸工 (延長330m)	73,000 千円	JR横断設計	32,000 千円	用地費	68,500 千円	補償金	1,000 千円	測量等一式	1,500 千円	H26 県事業	1,870 千円	(内訳) 台帳整備一式	1,870 千円	付帯施設工一式 (H25 繰越)	14,902 千円	H27 県事業	90,500 千円	(内訳) 用地補償費一式	18,000 千円	函渠工一式	69,000 千円	台帳整備一式	3,500 千円
H27 事業費	270,000 千円																													
(内訳) 函渠工 (延長15m)	94,000 千円																													
上層護岸工 (延長330m)	73,000 千円																													
JR横断設計	32,000 千円																													
用地費	68,500 千円																													
補償金	1,000 千円																													
測量等一式	1,500 千円																													
H26 県事業	1,870 千円																													
(内訳) 台帳整備一式	1,870 千円																													
付帯施設工一式 (H25 繰越)	14,902 千円																													
H27 県事業	90,500 千円																													
(内訳) 用地補償費一式	18,000 千円																													
函渠工一式	69,000 千円																													
台帳整備一式	3,500 千円																													

No.	件名	要望成果																
11	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国, 県)	<p>OH26年度 1,298,000千円  (内訳)築川ダム建設事業費 1,232,500千円  道路改築事業 65,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付替道路 <ul style="list-style-type: none"> <li>県道盛岡大迫東和線(橋梁・改良・舗装) 一式</li> <li>機能補償林道(改良) 一式</li> </ul> </li> <li>・ダム <ul style="list-style-type: none"> <li>ダム本体工事 一式</li> </ul> </li> </ul> <p>OH27年度 2,000,000千円  築川ダム建設事業費 2,000,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・付替道路 <ul style="list-style-type: none"> <li>機能補償林道(改良) 一式</li> </ul> </li> <li>・ダム <ul style="list-style-type: none"> <li>ダム本体工事(転流工) 一式</li> <li>ダム本体工事(基礎掘削工) 一式</li> <li>ダム本体工事(仮設備工) 一式</li> </ul> </li> </ul>																
12	急傾斜地崩壊対策事業の促進について (国, 県)	<p>急傾斜地崩壊対策事業</p> <table border="1" data-bbox="491 909 1385 1218"> <thead> <tr> <th>要望内容</th> <th>要望成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「下米内二丁目地区」事業促進</td> <td>交渉継続</td> </tr> <tr> <td>「安倍館地区」新規事業採択</td> <td>測量調査実施済み(用地交渉難航)</td> </tr> <tr> <td>「山岸地区」新規事業採択</td> <td>測量調査実施済み</td> </tr> <tr> <td>「繫地区」事業促進</td> <td>詳細設計, 住民説明会実施</td> </tr> <tr> <td>桜山(その3) 対策工設計</td> <td>測量・概略設計</td> </tr> </tbody> </table>	要望内容	要望成果	「下米内二丁目地区」事業促進	交渉継続	「安倍館地区」新規事業採択	測量調査実施済み(用地交渉難航)	「山岸地区」新規事業採択	測量調査実施済み	「繫地区」事業促進	詳細設計, 住民説明会実施	桜山(その3) 対策工設計	測量・概略設計				
要望内容	要望成果																	
「下米内二丁目地区」事業促進	交渉継続																	
「安倍館地区」新規事業採択	測量調査実施済み(用地交渉難航)																	
「山岸地区」新規事業採択	測量調査実施済み																	
「繫地区」事業促進	詳細設計, 住民説明会実施																	
桜山(その3) 対策工設計	測量・概略設計																	
13	盛岡市土地区画整理事業の推進について (国, 県)	<p>盛岡市土地区画整理事業 (単位:千円)</p> <table border="1" data-bbox="491 1300 1385 1588"> <thead> <tr> <th>要望計画名</th> <th>要望額</th> <th>配分額(%)</th> <th>配分額/要望額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賑わいのある市街地の基盤づくり</td> <td>2,011,300</td> <td>613,906</td> <td>30.5%</td> </tr> <tr> <td>岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり</td> <td>276,100</td> <td>152,728</td> <td>55.3%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,287,400</td> <td>766,634</td> <td>33.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年4月9日内示 国費</p>	要望計画名	要望額	配分額(%)	配分額/要望額	賑わいのある市街地の基盤づくり	2,011,300	613,906	30.5%	岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	276,100	152,728	55.3%	合計	2,287,400	766,634	33.5%
要望計画名	要望額	配分額(%)	配分額/要望額															
賑わいのある市街地の基盤づくり	2,011,300	613,906	30.5%															
岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	276,100	152,728	55.3%															
合計	2,287,400	766,634	33.5%															
14	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	<p>盛岡地区かわまちづくり懇談会開催予定  盛岡地区かわまち勉強会開催予定  環境整備事業(北上川の護岸補修・修景, 遊歩道整備等) 予定 107,200千円</p>																



No.	件名	要望成果																																											
15	盛岡市公共下水道事業の推進について	<p>盛岡市公共下水道事業費 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>要望額</th> <th>暫定内示額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未普及解消事業費</td> <td>514,000</td> <td>356,700</td> </tr> <tr> <td>浸水対策事業費 水質保全事業費 地震対策事業費</td> <td>1,221,000</td> <td>420,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,735,000</td> <td>776,700</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	要望額	暫定内示額	未普及解消事業費	514,000	356,700	浸水対策事業費 水質保全事業費 地震対策事業費	1,221,000	420,000	合 計	1,735,000	776,700																															
内 訳	要望額	暫定内示額																																											
未普及解消事業費	514,000	356,700																																											
浸水対策事業費 水質保全事業費 地震対策事業費	1,221,000	420,000																																											
合 計	1,735,000	776,700																																											
16	循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の推進について	<p>平成27年度内示額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浄化槽設置整備事業 (個人設置型) 事業費 14,479千円 (交付金4,820千円)</li> <li>整備基数 5人槽～20人槽 浄化槽基数 36基</li> </ul>																																											
17	国指定史跡志波城跡保存整備事業及び国指定史跡盛岡城跡保存整備事業の推進について	<p>1 史跡盛岡城跡保存整備事業 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>要望額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石垣修復工事実施設計(I)業務委託</td> <td>13,176</td> <td>12,200</td> </tr> <tr> <td>電線地中化整備実施設計業務委託</td> <td>1,880</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>遺構等測量図化業務委託</td> <td>1,026</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>石垣変位調査及び現況調査</td> <td>1,920</td> <td>1,920</td> </tr> <tr> <td>発掘調査等</td> <td>1,943</td> <td>1,879</td> </tr> <tr> <td>修復工事・整備委員会等</td> <td>9,456</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>整備委員会等</td> <td>—</td> <td>426</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,401 (補助額 14,700)</td> <td>19,075 (補助額 9,537)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 史跡志波城跡用地取得事業及び史跡整備事業 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>要望額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>史跡整備</td> <td>47,765 (補助額 23,882)</td> <td>38,266 (補助額 19,133)</td> </tr> <tr> <td>用地取得</td> <td>18,007 (補助額 14,404)</td> <td>18,007 (補助額 14,404)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>65,772 (補助額 38,286)</td> <td>56,273 (補助額 33,537)</td> </tr> </tbody> </table>	要望内容		要望成果	項 目	要望額	石垣修復工事実施設計(I)業務委託	13,176	12,200	電線地中化整備実施設計業務委託	1,880	1,700	遺構等測量図化業務委託	1,026	950	石垣変位調査及び現況調査	1,920	1,920	発掘調査等	1,943	1,879	修復工事・整備委員会等	9,456	—	整備委員会等	—	426	計	29,401 (補助額 14,700)	19,075 (補助額 9,537)	要望内容		要望成果	項 目	要望額	史跡整備	47,765 (補助額 23,882)	38,266 (補助額 19,133)	用地取得	18,007 (補助額 14,404)	18,007 (補助額 14,404)	計	65,772 (補助額 38,286)	56,273 (補助額 33,537)
要望内容		要望成果																																											
項 目	要望額																																												
石垣修復工事実施設計(I)業務委託	13,176	12,200																																											
電線地中化整備実施設計業務委託	1,880	1,700																																											
遺構等測量図化業務委託	1,026	950																																											
石垣変位調査及び現況調査	1,920	1,920																																											
発掘調査等	1,943	1,879																																											
修復工事・整備委員会等	9,456	—																																											
整備委員会等	—	426																																											
計	29,401 (補助額 14,700)	19,075 (補助額 9,537)																																											
要望内容		要望成果																																											
項 目	要望額																																												
史跡整備	47,765 (補助額 23,882)	38,266 (補助額 19,133)																																											
用地取得	18,007 (補助額 14,404)	18,007 (補助額 14,404)																																											
計	65,772 (補助額 38,286)	56,273 (補助額 33,537)																																											

## 平成 27 年度県予算要望成果

( 県のみ要望した項目 1 件 )

No.	件 名	要望成果				
1	盛岡市内の県道の整備促進について	(単位：千円)				
		区分	要 望 内 容		要望成果	
			路 線 名	地区名	工 種	
		継続	一般県道 大ヶ生徳田線	徳田橋	橋梁架替	300,000
		"	主要地方道 盛岡和賀線	下飯岡地区	道路改築	70,000
		"	一般県道渋民川又線・ 主要地方道盛岡環状線	門前寺, 白沢, 鷹高, 川又地 区	-	-
		"	一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線	好摩地区	交通安全	20,000
		"	都市計画道路 向中野安倍館線	仙北地区	道路改築	70,000
				上堂地区	-	-
		"	都市計画道路 盛岡駅長田町線	長田町地区	道路改築	129,000
	"	都市計画道路 盛岡駅本宮線	杜の大橋	道路改築 橋梁	177,000	
※ 県の当初予算額であり、国の交付金内示額とは異なる。						